

(別紙)

地方独立行政法人福岡市立病院機構
平成23年度の業務実績に関する評価結果

小項目評価

.

福岡市立病院機構の概要

1. 現況（平成23年4月1日現在）

① 法人名

地方独立行政法人福岡市立病院機構

② 本部の所在地

福岡市博多区店屋町4番1号

③ 役員の状況

（平成23年4月1日現在）

役員	氏名	備考
理事長	福重 淳一郎	福岡市立こども病院・感染症センター院長
副理事長	竹中 賢治	福岡市民病院長
理事	竹嶋 康弘	元 福岡県医師会長
	石原 進	福岡経済同友会 代表幹事
	高橋 宏和	元 福岡市代表監査委員
	青木 知信	福岡市立こども病院・感染症センター副院長
監事	是永 大輔	福岡市民病院副院長
	伊達 健太郎	弁護士
	新原 清治	公認会計士

④ 運営する病院

（平成23年4月1日現在）

病院名	所在地	病床数
福岡市立こども病院・感染症センター	福岡市中央区唐人町2-5-1	一般病床 190床 感染症病床 24床
福岡市民病院	福岡市博多区吉塚本町13-1	一般病床 200床

⑤ 職員数

（平成23年5月1日現在）

区 分	職員数
合 計	660人
こども病院・感染症センター	363人
福岡市民病院	279人
本部事務局	18人

2. 基本的な目標等

地方独立行政法人福岡市立病院機構は、地方独立行政法人制度の特長である自律性、自主性を最大限に発揮し、医療制度改革や診療報酬改定など医療を取り巻く環境の変化に迅速かつ柔軟に対応しつつ、効率的な病院経営を行いながら、地域の医療機関等との機能分担や連携の下、引き続き高度専門医療、救急医療等を提供し、地域における医療水準の向上、市民の健康の維持及び増進に寄与すべく、以下の基本理念及び基本方針の下、福岡市長から指示された中期目標を達成する。

〈基本理念〉

いのちを喜び、心でふれあい、すべての人を慈しむ病院を目指します。

〈基本方針〉

質の高い医療の提供

地域・社会に貢献する病院

健全な病院経営

1 法人の総括と課題

法人設立2年目となる平成23年度については、初年度の業務実績をさらに向上させるべく、医療機能の強化やより一層の経営改善に取り組み、福岡市から示された中期目標の達成に向けて質の高い医療の提供及び患者サービスの充実に努めた。

福岡市から独立した法人として、地方独立行政法人制度の特長を最大限に生かした自律的な経営が求められていることを踏まえ、理事長を中心に、両病院と本部事務局が一体となった経営体制を構築するとともに、外部理事を含む理事会を定期的開催し、経営管理の徹底を図った。また、人員体制についても、大学病院への積極的なアプローチ等によって医師の確保を図るとともに、看護師や医療技術職等についても、採算性を確保したうえでの増員を行って組織の強化・充実に努めた。

これらの経営基盤の下、両病院においては、中期計画及び平成23年度の年度計画に基づき、着実に病院機能の高度化を図っており、こども病院については、地域の産科及び小児科と連携のうえ、周産期に係る高度医療を担う「地域周産期母子医療センター」として福岡県から認定され、また、市民病院についても、医療機器等の共同利用や地域の医療従事者に対する研修の実施等を通じて地域医療を支える「地域医療支援病院」として福岡県からの承認を受けるなど、それぞれの病院が市立病院としての役割を踏まえて、積極的に地域の医療機関との連携強化に取り組み、地域医療への貢献に努めた。

経営収支面では、両病院ともに高度医療・高度救急医療の提供によって診療単価が上昇し、患者数の増加と相まって平成22年度の実績を大幅に上回る医業収益を確保しており、診療材料等の調達に係る価格交渉の徹底などによる費用削減の取組み効果と合わせて収支も更に向上し、経営収支に係る目標値を達成した。

今後の課題としては、平成24年4月に実施された診療報酬改定を踏まえ、医療環境の変化に即した戦略的な企画立案により、さらなる経営改善を推進することや、21世紀にふさわしい子供達のための病院づくりを目指して新病院整備事業を着実に進めていくことなどがあり、現在、理事長のリーダーシップの下で精力的に取り組んでいるところである。

中期計画期間の最終年度となる平成24年度については、これらの課題への適切な対応や目標数値に達していない項目への対応強化を図るとともに、これまで以上の経営改善に努め、法人職員一丸となって中期目標を達成するための取組みを進めていくこととしている。

2 大項目ごとの特記事項及び各病院の取り組み状況

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 医療サービス

地域の医療機関を中心に積極的な病病連携・病診連携に努めながら、福岡市の医療施策として求められる高度専門医療、救急医療等を提供した。

こども病院においては、小児医療の基幹病院として、小児医療（高度・地域・救急）のさらなる充実を図るとともに、他の医療機関からの紹介者を適切に受入れ、症状が安定した患者については、積極的に地域の医療機関へ逆紹介するなど医療連携の強化に努めた。

市民病院においては、医療法で定められた医療計画における4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞及び糖尿病）への対応を中心に高度専門医療の充実に努めるとともに、救急医療についても脳卒中センターの機能強化や循環器系疾患への対応強化を図った。

また、平成23年4月に「地域医療支援病院」として福岡県から承認を受け、その役割を踏まえながら地域の医療機関とのさらなる連携強化に努め、開放型病床への登録医数の拡大やオープンカンファレンス等への参加者の拡大に取り組んだ。

(2) 医療の質の向上

こども病院においては、医師・看護師をはじめ、医療ソーシャルワーカー等を増員し、診療体制・看護体制のほか、相談機能の強化・充実を図った。

周産期医療への取り組みについては、平成22年度に産科を開設し、23年4月には「地域周産期母子医療センター」として福岡県からの認定を受けたところであり、その役割を踏まえながら周産期医療のより一層の充実に努めた。

また、病院機能全般について外部からの専門的評価を受け、今後の機能強化に繋げる目的で受審した病院機能評価については、23年8月に財団法人日本医療機能評価機構より病院機能評価Version6の認定を受けた。

市民病院においても、看護師や医療技術職等を増員し、7対1看護体制の継続による手厚い看護の実施やチーム医療体制の強化を図った。

また、23年度より新たにCCU（冠動脈疾患集中治療室）4床を設置し、循環器系疾患への対応強化を図るとともに、外来部門を臓器別・疾病別の6つのセンターに再編し、チーム医療による良質な医療の提供に努めた。

なお、法人全体の取り組みとして医療スタッフの教育・研修及び資格取得支援に積極的に取り組んでおり、23年度には新たに制度化した認定看護師等資格取得支援制度を活用し、認定看護師専門課程と認定看護管理者教育課程について、それぞれ3名を受講させ、看護師としての専門性の向上を図った。

(3) 患者サービス

両病院共通の取組みとしては、患者一人ひとりに質の高い医療及び充実した看護を提供することが患者サービスの基本と捉えたうえで、より一層の接遇改善も含め、職員が一丸となって患者サービスの向上に取り組むとともに、ボランティアの協力も得ながら患者満足度の向上に努めた。

こども病院においては、退院時のアンケート調査や外来患者を対象とした待ち時間及び満足度調査を継続して実施し、これらの結果を踏まえながらさらなる患者サービスの向上に努めた。

また、市民病院においては、患者の高齢化に対応するため、病棟看護助手を増員するとともに、入退院にかかる患者相談窓口である地域医療連携室の機能強化や医療費の支払い窓口の受付時間を拡大するなどの改善を行った。

なお、両病院が連携して、医療費のクレジットカード支払いの導入に向けた検討を進め、平成24年4月からカードの利用を開始することとした。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 運営組織

効率的・効果的な経営を行っていくため、平成23年度は合計9回の理事会を開催し、法人の経営方針を決定するとともに、適宜、経営管理諸表による経営状況の把握や年度計画の進捗状況を管理し、業務執行の適確性の検証はもとより、経済性・効率性の追及を徹底した。

また、院長のリーダーシップの下、運営委員会（こども病院）や経営五役会議（市民病院）の開催等により、両病院の実態に即した、効率的・効果的な病院経営を行った。

このほか、事務部門の体制づくりとして、事務職の採用にあたっては、民間病院等の事務経験者や診療情報管理士資格の保有者等を即戦力として採用し、病院経営に関わる事務部門の強化を図るとともに、こども病院においては、効果的な経営戦略の企画・立案を担う部署として、新たに経営企画課を設置した。

また、病院の経営に医療従事者が積極的に参画できる仕組みづくりとして、23年度から看護部長を理事会や法人の幹部で構成する経営会議の出席メンバーに加えた。

(2) 人事・給与

職員のモチベーションの維持・向上を図るため、職員の業績、能力、貢献度等を適切に評価し、その結果を給与に反映する人事評価システムを構築し、23年度から医師に導入した。

また、職場環境の整備については、看護師2交代制の試行に伴い、市民病院において仮眠室を増設し、すべての病棟に完備した。

(3) 増収及び費用削減対策

こども病院においては、手厚い看護を提供するための看護師の必要数を確保し、小児入院医療管理料1の全病棟適用を維持するとともに、手術室の効率的な運用による手術件数の増加、院内での有料広告事業の導入等により増収を図った。

市民病院においては、地域の医療機関との連携強化による紹介率の向上や救急搬送件数、新規入院患者数及び手術件数等の増加、CCU4床の開設等により増収を図った。

費用削減については、両病院ともに外部コンサルタントを活用した診療材料等の調達に係る価格交渉の徹底や委託契約の見直しによる複数年契約の導入、ジェネリック医薬品の使用拡大等による費用削減に取り組んだ。

この結果、両病院ともに、地方独立行政法人化1年目(22年度)の実績を大幅に上回る医業収益を確保し、費用削減の取組みと合わせ、経営に関する23年度の目標値を達成した。

【医業収益】

単位：千円

区 分	平成22年度実績	平成23年度実績 ()は23年度目標値	比較増減 ()は実績－目標値
こども病院・感染症センター	5,752,068	6,196,043 (5,796,966)	443,975 (399,077)
福岡市民病院	4,526,289	4,881,845 (4,751,342)	355,556 (130,503)
法人全体	10,278,357	11,077,888 (10,548,308)	799,531 (529,580)

【営業費用】

単位：千円

区 分	平成22年度実績	平成23年度実績 ()は23年度目標値	比較増減 ()は実績－目標値
こども病院・感染症センター	※ 6,716,000	※ 6,669,432 (6,994,654)	▲46,568 (▲325,222)
福岡市民病院	4,686,698	4,849,158 (5,154,988)	162,460 (▲305,830)
法人全体	11,402,698	11,518,590 (12,149,642)	115,892 (▲631,052)

※ こども病院については、解体する現病院の建物に係る残存価格を新病院開院までの4年間に圧縮して償却する必要があるため、営業費用に圧縮後の減価償却費722,261千円を加えて計上している。

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

財務内容の改善を図るため、法人の経営幹部（理事長、副理事長、本部事務局長、病院事務局長）で構成する「経営会議」を毎月開催し、月次の経営管理諸表を作成して、随時、経営状況の検証を行いながら、課題に応じた適切な改善策を講じるなどの経営管理を徹底した。

また、両病院においても、診療科長等情報連絡協議会（こども病院）や所属長会議（市民病院）等を開催して、年度計画を踏まえた各部署の課題や取り組み方針等について情報の共有化を図るとともに、各診療科への院長ヒアリング等を実施するなど、目標達成状況の把握・管理を徹底した。

これらの経営管理を行いながら効率的・効果的な経営に努めた結果、両病院とも22年度を上回る経常黒字を達成した。

【経常収支比率】

単位：％

区 分	平成22年度実績	平成23年度実績 ()は23年度目標値	比較増減 ()は実績－目標値
こども病院・感染症センター	106.5	110.9 (101.0)	4.4 (9.9)
福岡市民病院	112.4	115.4 (107.6)	3.0 (7.8)
法人全体	108.9	112.8 (103.8)	3.9 (9.0)

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置

(1) 新病院に向けた取組

こども病院の新病院に向けた取組みについては、福岡市に設置された「こども病院移転計画調査委員会」による調査・検証が終了するまでの期間は、PFIの入札手続きを中断していたが、平成23年5月に同委員会の検証を踏まえた市からの事業再開依頼を受け、開院時期を平成26年11月として入札手続きを再開した。再開後の入札手続きについては、有識者委員会の審査を経て、PFI事業の落札者を決定後、平成23年10月に、落札者が設立した「(株)FCHパートナーズ」と事業契約を締結し、設計に着手した。

設計検討にあたっては、現病院内に「新病院開設準備室」を設けるとともに、院内に4つのワーキンググループを設置し、部門ごとに間取り等の検討を行ったうえで、機構内部組織である「新病院準備委員会」やPFI事業者との協議の場である「施設整備協議会」において調整を図っている。

また、PFI事業以外の業務についても、平成23年5月の事業再開を受け、部門別の運営基本計画、業務委託化、医療機器調達、医療情報システムなどの医療関連運営業務について、本格的な検討を開始した。

(2) 福岡市民病院の経営改善の推進

福岡市病院事業運営審議会の答申及び市の中期目標を踏まえ、中期計画に基づく経営の効率化や健全化に取り組み、医業収支比率は、地方独立行政法人化前の21年度(90.1%)と比べ、22年度は96.6%に向上し、更に23年度は100.7%となり、病院開設以来初の黒字化を達成するなど、経営改善は順調に進んでいる。

23年度の具体的な経営改善の取組みとしては、平成23年4月に地域医療支援病院の承認を受け、市立病院としての役割も踏まえた、地域医療機関との更なる連携の強化、CCUの新設や新型CTの稼働による診療機能の強化、栄養サポートチームの本格稼働等により、質の高い医療の提供に努めた。

また、患者サービスの向上を図るため、外来部門を臓器別・疾病別の6つのセンターに再編し、患者から見た分かりやすい診療体制を構築するとともに、各診療科の連携によるチーム医療を推進した。

院長を中心に徹底した経営管理を行いながら、病院一丸となって、経営の効率化を図った。

【医業収支比較】

(単位：百万円)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	比較 (23, 22年度)
医業収益 a	3,998	4,526	4,881	355
営業費用 b	4,439	4,687	4,849	162
差引 (a-b)	▲441	▲161	32	193
医業収支比率 (a/b)	90.1%	96.6%	100.7%	4.1ポイント改善

【主な目標値の達成状況】

区 分		こども病院・感染症センター			福岡市民病院		
		23年度 目標値	23年度 実績	達成率	23年度 目標値	23年度 実績	達成率
患 者 動 向	病床利用率 (%)	78.9	76.8	97.3%	93.7	93.0	99.3%
	1日当たり入院患者数 (人)	150.0	145.9	97.3%	187.4	186.0	99.3%
	平均在院日数 (日)	9.9	9.9	100.0%	14.0	12.6	111.1%
	新規入院患者数 (人)	5,170	4,899	94.8%	4,100	4,386	107.0%
	1人1日当たり入院単価 (円)	92,617	100,367	108.4%	56,447	57,617	102.1%
	1日当たり外来患者数 (人)	276.0	276.7	100.3%	250.0	236.5	94.4%
	1人1日当たり外来単価 (円)	10,575	11,966	113.2%	13,600	15,413	113.3%
医 業 活 動	手術件数 (件)	2,100	2,212	105.3%	2,300	2,619	113.9%
	救急搬送件数 (件)	720	639	88.8%	2,100	2,323	110.6%
	紹介率 (%)	91.0	85.3	93.7%	78.0	79.9	102.4%
	逆紹介率 (%)	18.0	25.7	142.8%	55.0	74.2	134.9%
	服薬指導件数 (件)	1,500	3,369	224.6%	8,000	8,644	108.1%
	栄養食事指導件数 (件)	220	278	126.4%	950	1,047	110.2%
	クリニカルパス適用率 (%)	72.5	73.5	101.4%	30.0	34.1	113.7%
患 者 満 足	退院時アンケート結果 (こども病院)	4.4点	4.4点	100.0%	—	—	
	患者満足度調査 (市民病院)	—	—		75.0	76.0	101.3%
経 営 収 支	材料費対医業収益比率 (%)	19.9	18.6	107.1%	25.9	25.4	102.0%
	薬品費対医業収益比率 (%)	6.1	6.6	92.8%	9.9	9.0	110.6%
	診療材料費対医業収益比率 (%)	13.1	11.5	114.1%	15.8	16.3	97.3%
	委託料対医業収益比率 (%)	8.0	6.1	131.0%	11.1	7.4	150.1%
	ジェネリック医薬品導入率 (%)	7.0	6.8	97.1%	21.0	22.8	108.6%
	給与費対医業収益比率 (%)	62.0	56.0	110.7%	56.9	53.9	105.7%
	総収支比率 (%)	100.8	110.3	109.5%	107.2	114.9	107.1%
	経常収支比率 (%)	101.0	110.9	109.8%	107.6	115.4	107.2%
	医業収支比率 (%)	82.9	92.9	112.1%	92.2	100.7	109.2%

項目別の状況

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療サービス (1) 良質な医療の実践</p>
----------	---

中期計画	年度計画
<p>こども病院・感染症センター及び福岡市民病院が、それぞれに求められる役割に応じて医療需要の変化や新たな医療課題に適切に対応するため、次のとおり診療機能の充実に取り組む。</p> <p>ア こども病院・感染症センター 二次救急病院としての受入れ体制の整備・確保や夜間の小児救急電話相談事業の継続等,小児医療(高度・地域・救急)のさらなる充実に努めるとともに,産科を新設し周産期医療に着手する。 第一種・第二種感染症指定医療機関としての役割については,代替の医療機関が確保されるまでの間は,国(検疫所等),県及び市と連携し,その役割を果たす。</p>	<p>こども病院・感染症センター及び福岡市民病院が、それぞれに求められる役割に応じて医療需要の変化や新たな医療課題に適切に対応するため、次のとおり診療機能の充実に取り組む。</p> <p>ア こども病院・感染症センター 小児救急・時間外診療体制については,薬剤部門・事務部門の体制整備を検討するとともに,夜間の小児救急電話相談事業を継続し,小児医療(高度・地域・救急)のさらなる充実に努める。 また,22年度に開設した産科については,地域の基幹病院との連携を図りながらその充実に努める。 第一種・第二種感染症指定医療機関としての役割については,代替の医療機関が確保されるまでの間は,国(検疫所等),県及び市と連携し,その役割を継続して果たす。</p>

中期目標 (内容)	<p>市立病院機構は、地域における医療水準の向上を図り、市民の健康の維持及び増進に寄与するため、福岡市における医療施策として求められる高度専門医療、救急医療等を提供すること。</p> <p>ア こども病院・感染症センター 小児医療（高度・地域・救急）のさらなる充実を図るとともに、産科を新設し、周産期医療に取り組むこと。</p> <p>第一種・第二種感染症指定医療機関としての役割については、審議会の答申を踏まえ、福岡県へ指定辞退を届け出ているが、代替の医療機関が確保されるまでの間は、その役割を果たすこと。</p>
--------------	--

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど
<p>ア こども病院・感染症センター</p> <p>○ 小児救急・時間外診療体制の強化を図るため、医事窓口の開設時間の拡大を検討し、平日は22時まで延長するとともに、土日祝日についても、8時30分から22時まで開設することに決定した。（平成24年4月1日より実施）</p> <p>○ 夜間の小児救急電話相談事業については、毎日19時から23時まで専任の看護師を配置し、延べ7,242件の相談に対応した。</p> <p>○ 産科については、平成23年4月に福岡県から「地域周産期母子医療センター」として認定され、その役割を踏まえながら充実に向けた努め。</p> <p>○ 入院患者数は、目標値を4.1人下回ったが、新生児循環器科や内分泌代謝科等の患者数が増加したことにより、対22年度実績では3.7人上回った。また、手術件数の増加等に伴う入院単価の上昇により、入院収益は目標値を上回った。</p> <p>○ 外来患者数は、目標値を0.7人、対22年度実績でも1.3人上回った。また、外来単価の上昇により、外来収益も目標値を上回った。</p> <p>○ 第一種・第二種感染症指定医療機関としての役割については、県及び市と連携してその役割を果たした。なお、県との協議が進み、平成24年4月から第二種指定病床のうち、2床を返上することとなった。</p>	3	3	3	3	<p>「地域周産期母子医療センター」として周産期医療の充実に向けた努めとともに、入院患者数及び外来患者数において、前年度の実績を上回り、入院単価、外来単価などの年度計画における目標値を概ね達成したことから、「評価3」とする。</p>

中期計画			年度計画		
【目標値】			【目標値】		
指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値
1日当たり入院患者数(人)	151.8	155.0	1日当たり入院患者数(人)	147.8	150.0
平均在院日数(日)	9.9	9.9	平均在院日数(日)	9.6	9.9
1人1日当たり入院単価(円)	79,431	86,697	1人1日当たり入院単価(円)	84,713	92,617
1日当たり外来患者数(人)	289.5	292.0	1日当たり外来患者数(人)	278.8	276.0
1人1日当たり外来単価(円)	10,515	10,455	1人1日当たり外来単価(円)	10,914	10,575
手術件数(件)	2,041	2,100	手術件数(件)	2,036	2,100
救急搬送件数(件)	686	720	救急搬送件数(件)	766	720
【関連指標】			【関連指標】		
指 標	平成20年度 実績値		指 標	平成21年度 実績値	
心臓血管外科手術件数(件)	437		心臓血管外科手術件数(件)	443	
小児外科手術件数(件)	410		小児外科手術件数(件)	365	
整形外科手術件数(件)	353		整形外科手術件数(件)	375	
心臓カテーテル検査件数(件)	562		心臓カテーテル検査件数(件)	590	
新生児科入院患者数(人)	161		新生児科入院患者数(人)	149	
新生児循環器科入院患者数(人)	120		新生児循環器科入院患者数(人)	114	

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価																																															
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																																													
<p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当たり入院患者数（人）</td> <td>142.2</td> <td>145.9</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（日）</td> <td>9.5</td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり入院単価（円）</td> <td>95,347</td> <td>100,367</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数（人）</td> <td>275.4</td> <td>276.7</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価（円）</td> <td>11,620</td> <td>11,966</td> </tr> <tr> <td>手術件数（件）</td> <td>2,128</td> <td>2,212</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数（件）</td> <td>763</td> <td>639</td> </tr> </tbody> </table> <p>【関連指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心臓血管外科手術件数（件）</td> <td>432</td> <td>466</td> </tr> <tr> <td>小児外科手術件数（件）</td> <td>436</td> <td>459</td> </tr> <tr> <td>整形外科手術件数（件）</td> <td>388</td> <td>433</td> </tr> <tr> <td>心臓カテーテル検査件数（件）</td> <td>546</td> <td>782</td> </tr> <tr> <td>新生児科入院患者数（人）</td> <td>194</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>新生児循環器科入院患者数（人）</td> <td>93</td> <td>131</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	1日当たり入院患者数（人）	142.2	145.9	平均在院日数（日）	9.5	9.9	1人1日当たり入院単価（円）	95,347	100,367	1日当たり外来患者数（人）	275.4	276.7	1人1日当たり外来単価（円）	11,620	11,966	手術件数（件）	2,128	2,212	救急搬送件数（件）	763	639	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	心臓血管外科手術件数（件）	432	466	小児外科手術件数（件）	436	459	整形外科手術件数（件）	388	433	心臓カテーテル検査件数（件）	546	782	新生児科入院患者数（人）	194	149	新生児循環器科入院患者数（人）	93	131					
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																																																
1日当たり入院患者数（人）	142.2	145.9																																																
平均在院日数（日）	9.5	9.9																																																
1人1日当たり入院単価（円）	95,347	100,367																																																
1日当たり外来患者数（人）	275.4	276.7																																																
1人1日当たり外来単価（円）	11,620	11,966																																																
手術件数（件）	2,128	2,212																																																
救急搬送件数（件）	763	639																																																
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																																																
心臓血管外科手術件数（件）	432	466																																																
小児外科手術件数（件）	436	459																																																
整形外科手術件数（件）	388	433																																																
心臓カテーテル検査件数（件）	546	782																																																
新生児科入院患者数（人）	194	149																																																
新生児循環器科入院患者数（人）	93	131																																																

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療サービス (1) 良質な医療の実践</p>
----------	---

中期計画	年度計画
<p>イ 福岡市民病院</p> <p>医療法で定められた医療計画における4疾病(がん, 脳卒中, 急性心筋梗塞及び糖尿病)への対応を中心に高度専門医療の充実に努めるとともに, 地域特性等により患者の多い肝臓, 腎臓, 脊椎等の疾患にも適切に対応する。また, 脳卒中センターの機能強化や循環器系疾患への対応強化などを進め, 高度救急医療のさらなる向上を図る。</p>	<p>イ 福岡市民病院</p> <p>医療法で定められた医療計画における4疾病(がん, 脳卒中, 急性心筋梗塞及び糖尿病)への対応を中心に高度専門医療の充実に努めるとともに, 地域特性等により患者の多い肝臓, 腎臓, 脊椎等の疾患にも適切に対応する。また, 脳卒中センターの機能強化や循環器系疾患への対応強化などを進め, 高度救急医療のさらなる向上を図る。</p> <p>平成23年度は, 患者の目線から見たわかりやすい診療体制を構築するため, 臓器別のセンターに再編する。</p> <p>また, チーム医療による良質な医療の提供や, 拡張した救急診療室及び平成23年1月に更新した新型CTの活用によって高度救急医療のさらなる充実に努める。</p>

中期目標(内容)	<p>市立病院機構は、地域における医療水準の向上を図り、市民の健康の維持及び増進に寄与するため、福岡市における医療施策として求められる高度専門医療、救急医療等を提供すること。</p> <p>イ 福岡市民病院 高度専門医療を担う地域の中核病院としての機能を維持しつつ、脳卒中センターの充実や循環器系疾患への対応強化などを進め、高度救急医療のさらなる向上を図ること。</p>
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど
<p>イ 福岡市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がんや脳卒中など医療計画における4疾病への対応を中心に高度専門医療を提供し、特に肝臓がんについては市内でも有数の手術件数に達し、脳卒中についても、SCU(脳卒中ケアユニット)の稼働率がほぼ満床状況(98.0%)にあり、脳卒中地域連携パス発行数も280件と、市内医療機関のトップとなった。 ○ 血管外科領域では、23年度に高度技術を必要とする腹部大動脈瘤ステントグラフト実施の施設認定を受け、その内挿術を18例実施した。 ○ 整形外科領域では、脊椎手術が228件と市トップクラスを維持した。 ○ 患者の目線から見てわかりやすい診療体制とするため、外来部門について臓器別のセンター化を実施し、チーム医療による良質な医療を提供した。 ○ 同じくチーム医療として、入院患者の栄養管理を多職種で実践する栄養サポートチーム(NST)を本格稼働させた。 ○ 手術件数、救急搬送件数、新規入院患者数については、それぞれ目標値を大きく上回り、22年度実績よりさらに増加した。 ○ 入院単価、外来単価についても目標値を上回った。 	3	3	3	3	<p>4疾病への対応を中心とした高度専門医療の提供や、臓器別センター化の実施に伴うチーム医療による良質な医療の提供などを実践し、手術件数、救急搬送件数、新規入院患者数などにおいて、年度計画の目標値を上回ったことから「評価3」とする。</p> <p>なお、肝臓がんや脳卒中、脊椎といった分野において、市内でも有数の治療実績をあげるに至るなど、高度専門医療への取組みが高く評価される。</p>

中期計画			年度計画		
【目標値】			【目標値】		
指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値
1日当たり入院患者数（人）	184.1	190.0	1日当たり入院患者数（人）	183.1	187.4
平均在院日数（日）	15.6	14.0	平均在院日数（日）	15.1	14.0
1人1日当たり入院単価（円）	46,320	56,466	1人1日当たり入院単価（円）	46,696	56,447
1日当たり外来患者数（人）	252.7	300.0	1日当たり外来患者数（人）	263.6	250.0
1人1日当たり外来単価（円）※	15,076	11,481	1人1日当たり外来単価（円）※	12,469	13,600
手術件数（件）	1,842	2,000	手術件数（件）	1,869	2,300
救急搬送件数（件）	1,689	2,200	救急搬送件数（件）	1,931	2,100
※ 平成20年11月から院外処方実施			※ 平成20年11月から院外処方実施		
【関連指標】			【関連指標】		
指 標	平成20年度 実績値		指 標	平成21年度 実績値	
がん退院患者数（人）	837		がん退院患者数（人）	792	
脳卒中退院患者数（人）	230		脳卒中退院患者数（人）	288	
心臓カテーテル検査件数（件）	366		心臓カテーテル検査件数（件）	368	
糖尿病退院患者数（人）	704		糖尿病退院患者数（人）	832	
肝疾患退院患者数（内科）（人）	470		肝疾患退院患者数（内科）（人）	373	
脊椎外科手術件数（件）	276		脊椎外科手術件数（件）	266	

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価																																															
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																																													
<p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当たり入院患者数（人）</td> <td>179.7</td> <td>186.0</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（日）</td> <td>13.5</td> <td>12.6</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり入院単価（円）</td> <td>54,727</td> <td>57,617</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数（人）</td> <td>239.9</td> <td>236.5</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価（円）※</td> <td>14,824</td> <td>15,413</td> </tr> <tr> <td>手術件数（件）</td> <td>2,546</td> <td>2,619</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数（件）</td> <td>2,227</td> <td>2,323</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成20年11月から院外処方実施</p> <p>【関連指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん退院患者数（人）</td> <td>750</td> <td>721</td> </tr> <tr> <td>脳卒中退院患者数（人）</td> <td>372</td> <td>393</td> </tr> <tr> <td>心臓カテーテル検査件数（件）</td> <td>361</td> <td>381</td> </tr> <tr> <td>糖尿病退院患者数（人）</td> <td>865</td> <td>1,091</td> </tr> <tr> <td>肝疾患退院患者数（内科）（人）</td> <td>422</td> <td>391</td> </tr> <tr> <td>脊椎外科手術件数（件）</td> <td>258</td> <td>228</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	1日当たり入院患者数（人）	179.7	186.0	平均在院日数（日）	13.5	12.6	1人1日当たり入院単価（円）	54,727	57,617	1日当たり外来患者数（人）	239.9	236.5	1人1日当たり外来単価（円）※	14,824	15,413	手術件数（件）	2,546	2,619	救急搬送件数（件）	2,227	2,323	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	がん退院患者数（人）	750	721	脳卒中退院患者数（人）	372	393	心臓カテーテル検査件数（件）	361	381	糖尿病退院患者数（人）	865	1,091	肝疾患退院患者数（内科）（人）	422	391	脊椎外科手術件数（件）	258	228					
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																																																
1日当たり入院患者数（人）	179.7	186.0																																																
平均在院日数（日）	13.5	12.6																																																
1人1日当たり入院単価（円）	54,727	57,617																																																
1日当たり外来患者数（人）	239.9	236.5																																																
1人1日当たり外来単価（円）※	14,824	15,413																																																
手術件数（件）	2,546	2,619																																																
救急搬送件数（件）	2,227	2,323																																																
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																																																
がん退院患者数（人）	750	721																																																
脳卒中退院患者数（人）	372	393																																																
心臓カテーテル検査件数（件）	361	381																																																
糖尿病退院患者数（人）	865	1,091																																																
肝疾患退院患者数（内科）（人）	422	391																																																
脊椎外科手術件数（件）	258	228																																																

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療サービス (2) 地域医療への貢献と医療連携の推進</p>
----------	---

中期計画	年度計画																																										
<p>市立病院として、地域医療に貢献するため、オープンカンファレンスの実施等、地域の医療機関との連携・協力体制の充実を図り、病病・病診連携を積極的に推進する。</p> <p>こども病院・感染症センターにおいては、開放型病床への登録医拡大やドクターカー導入等、地域医療支援病院としての機能充実を図る。</p>	<p>ア こども病院・感染症センター</p> <p>地域医療連携室の専門スタッフを増員し、セカンド・オピニオンの受付、医療相談の充実、地域の医療機関への広報などにより、地域医療支援病院としての機能の充実を図る。</p> <p>小児医療の基幹病院として、重症度に応じて救急・時間外患者に適切に対応し、症状の安定した患者については積極的に地域の医療機関への逆紹介を行うなど、紹介率・逆紹介率をより一層高め、地域の医療機関との連携をさらに強化する。</p> <p>また、前年度に配置したドクターカーを有効に活用しながら患者搬送体制の充実を図る。</p> <p>保健福祉センター等の地域の保健福祉機関との連携を強化し、退院時カンファレンスの取組の強化等により医療から保健福祉への切れ目ないサービスの提供等ができるように努める。</p> <p>開放型病床への登録医の拡大及びオープンカンファレンスについては、地域の診療所への広報等を行うなど、一層の利用促進に取り組む。</p>																																										
<p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成20年度 実績値</th> <th>平成24年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>90.0</td> <td>91.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>15.3</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカンファレンス</td> <td>回数 (回)</td> <td>28</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td>278</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数 (人)</td> <td>51</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感染症センター		平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	紹介率 (%)	90.0	91.0	逆紹介率 (%)	15.3	20.0	オープンカンファレンス	回数 (回)	28	30	参加者数 (人)	278	360	開放型病床への登録医数 (人)	51	65	<p>【目標値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成21年度 実績値</th> <th>平成23年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>90.2</td> <td>91.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>16.1</td> <td>18.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカンファレンス</td> <td>回数 (回)</td> <td>36</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td>1,043</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数 (人)</td> <td>55</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感染症センター		平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	紹介率 (%)	90.2	91.0	逆紹介率 (%)	16.1	18.0	オープンカンファレンス	回数 (回)	36	30	参加者数 (人)	1,043	340	開放型病床への登録医数 (人)	55	60
指 標		こども病院・感染症センター																																									
	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値																																									
紹介率 (%)	90.0	91.0																																									
逆紹介率 (%)	15.3	20.0																																									
オープンカンファレンス	回数 (回)	28	30																																								
	参加者数 (人)	278	360																																								
開放型病床への登録医数 (人)	51	65																																									
指 標	こども病院・感染症センター																																										
	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値																																									
紹介率 (%)	90.2	91.0																																									
逆紹介率 (%)	16.1	18.0																																									
オープンカンファレンス	回数 (回)	36	30																																								
	参加者数 (人)	1,043	340																																								
開放型病床への登録医数 (人)	55	60																																									

中期目標(内容)	市立病院として、地域医療に貢献するため、地域の医療機関との連携・協力体制の充実を図り、病病・病診連携を積極的に推進すること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																							
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																					
<p>ア こども病院・感染症センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療連携室に医療ソーシャルワーカーを1名増員し、地域医療支援病院として地域医療機関と患者との橋渡し機能の充実を図った。 ○ 地域医療機関への情報誌「みらい」のメール配信を開始するなど地域医療機関との連携強化を図った。 ○ 患者紹介率については、目標値に届かなかったが、小児医療の基幹病院として適切に紹介患者の受入れを行い、症状が安定した患者については、積極的に地域の医療機関へ逆紹介を行い、目標値を上回った。 ○ ドクターカーについては、入院の際、搬送元のドクターカーの利用が大半であったことなどから、患者搬送件数は4件であった。 ○ 開放型病床への登録医の拡大については、積極的に地域の医療機関への登録案内を行った結果、目標値を大きく上回り、登録医数が22年度の2倍に増加した。 ○ オープンカンファレンスについては、こども病院カンファレンスをはじめ、症例検討会等を定期的で開催するなど参加者数の拡大に取り組み、目標値を大幅に上回った。 <p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>86.3</td> <td>85.3</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>19.9</td> <td>25.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカン ファレンス</td> <td>回数 (回)</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td>907</td> <td>1,017</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数 (人)</td> <td>55</td> <td>111</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感染症センター		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	紹介率 (%)	86.3	85.3	逆紹介率 (%)	19.9	25.7	オープンカン ファレンス	回数 (回)	27	33	参加者数 (人)	907	1,017	開放型病床への登録医数 (人)	55	111	3	3	3	3	<p>地域医療連携室の機能充実や開放型病床への登録医の拡大といった地域医療機関との連携強化の推進に積極的に取り組むなど、年度計画に従って概ね目標が達成されており、「評価3」とする。</p>
指 標		こども病院・感染症センター																								
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																								
紹介率 (%)	86.3	85.3																								
逆紹介率 (%)	19.9	25.7																								
オープンカン ファレンス	回数 (回)	27	33																							
	参加者数 (人)	907	1,017																							
開放型病床への登録医数 (人)	55	111																								

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 1 医療サービス (2) 地域医療への貢献と医療連携の推進
----------	--

中期計画	年度計画																																										
<p>市立病院として、地域医療に貢献するため、オープンカンファレンスの実施等、地域の医療機関との連携・協力体制の充実に努め、病病・病診連携を積極的に推進する。</p> <p>福岡市民病院においては、地域医療支援病院の指定に向けた取組を推進する。</p>	<p>イ 福岡市民病院</p> <p>地域医療機関のリーダーとして、さらなる連携の推進に努めていくために地域医療支援病院の指定を申請中である。その中で、協力医療機関の掲示や、開放型病床登録医についての参加も依頼していく。</p> <p>また、患者搬送車を平成23年1月から導入しており、その活用を図ることによって、より一層連携の推進に努めていく。</p> <p>オープンカンファレンスについても、メインとなる東部オープンカンファレンスを4回程度開催する他、腰痛変性疾患、脳神経疾患等に関する勉強会も開催する。</p>																																										
<p>【目標値】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成20年度 実績値</th> <th>平成24年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>68.6</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>41.2</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカンファレンス</td> <td>回数 (回)</td> <td>27</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td>397</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数 (人)</td> <td>58</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	福岡市民病院		平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	紹介率 (%)	68.6	75.0	逆紹介率 (%)	41.2	60.0	オープンカンファレンス	回数 (回)	27	30	参加者数 (人)	397	450	開放型病床への登録医数 (人)	58	100	<p>【目標値】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成21年度 実績値</th> <th>平成23年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>63.3</td> <td>78.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>45.9</td> <td>55.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカンファレンス</td> <td>回数 (回)</td> <td>27</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>参加者数 (人)</td> <td>678</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数 (人)</td> <td>36</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	福岡市民病院		平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	紹介率 (%)	63.3	78.0	逆紹介率 (%)	45.9	55.0	オープンカンファレンス	回数 (回)	27	28	参加者数 (人)	678	800	開放型病床への登録医数 (人)	36	90
指 標		福岡市民病院																																									
	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値																																									
紹介率 (%)	68.6	75.0																																									
逆紹介率 (%)	41.2	60.0																																									
オープンカンファレンス	回数 (回)	27	30																																								
	参加者数 (人)	397	450																																								
開放型病床への登録医数 (人)	58	100																																									
指 標	福岡市民病院																																										
	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値																																									
紹介率 (%)	63.3	78.0																																									
逆紹介率 (%)	45.9	55.0																																									
オープンカンファレンス	回数 (回)	27	28																																								
	参加者数 (人)	678	800																																								
開放型病床への登録医数 (人)	36	90																																									

中期目標(内容)	市立病院として、地域医療に貢献するため、地域の医療機関との連携・協力体制の充実を図り、病病・病診連携を積極的に推進すること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																							
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																					
<p>イ 福岡市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の医療機関との連携実績が評価され、平成23年4月に福岡県から地域医療支援病院の承認を受けた。これを踏まえ、その役割を果たすため、地域の医療機関とのより一層の連携強化に努め、紹介率、逆紹介率ともに、目標値及び22年度実績値を上回った。 ○ 開放型病床への登録医については、127人(22年度:101人)と大幅に増加し、23年度から発行を開始した季刊誌『FCH (Fukuoka City Hospital)』に登録医の医療機関コーナーを設け、順次紹介を行うなど、病診連携を推進した。 ○ オープンカンファレンスについては、主となる福岡東部オープンカンファレンスを4回開催したほか、福岡脳神経疾患研修会、脳卒中連絡会等、多岐に亘って勉強会を開催した。 ○ 地域住民に対しての出前講座(医療講演)にも積極的に取り組み、23年度は5回開催した。(22年度:2回) ○ これらの取組の結果、各勉強会や出前講座への院外からの参加人数も1,004人と目標値を大幅に上回った。 <p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>76.8</td> <td>79.9</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>50.9</td> <td>74.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オープンカンファレンス</td> <td>回数(回)</td> <td>23</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>727</td> <td>1,004</td> </tr> <tr> <td>開放型病床への登録医数(人)</td> <td>101</td> <td>127</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	福岡市民病院		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	紹介率 (%)	76.8	79.9	逆紹介率 (%)	50.9	74.2	オープンカンファレンス	回数(回)	23	30	参加者数(人)	727	1,004	開放型病床への登録医数(人)	101	127	3	4	3	4	<p>地域医療支援病院として、地域医療機関との連携強化に努めたことにより、逆紹介率が、目標値及び22年度実績値を上回るとともに、オープンカンファレンスへの参加者数などが目標値を上回る成果をあげていることから、「評価4」とする。</p>
指 標		福岡市民病院																								
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																								
紹介率 (%)	76.8	79.9																								
逆紹介率 (%)	50.9	74.2																								
オープンカンファレンス	回数(回)	23	30																							
	参加者数(人)	727	1,004																							
開放型病床への登録医数(人)	101	127																								

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療サービス (3) 災害時等の対応</p>
----------	--

中期計画	年度計画
<p>災害発生時やその他の緊急時で市長の求めがあった場合等において、福岡市地域防災計画、各種疾患の対策行動計画等に基づき、適切に対応する。</p> <p>また、災害発生時等に万全な対応を図ることができるように院内防災マニュアルの整備や防災訓練を行うとともに、必要物品等の確保に努める。</p>	<p>災害発生時やその他の緊急時で市長の求めがあった場合等において、福岡市地域防災計画、各種疾患の対策行動計画等に基づき、適切に対応する。</p> <p>また、災害発生時等に万全な対応を図ることができるように院内防災マニュアルの整備や消防署との連携による消防・防災訓練を行うとともに、備蓄物品等の必要物品等の確保に努める。</p>

中期目標(内容)	災害発生時やその他の緊急時において、福岡市地域防災計画、各種疾患の対策行動計画等に基づき、適切に対応すること。
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<p>○ 災害発生時には、福岡市地域防災計画等に基づき、常に適切な対応が行えるよう体制を整備するとともに、予備電源用自家発電設備の定期点検の実施など、災害発生時の対応準備に万全を期した。</p> <p>○ こども病院においては、院内での防災訓練の実施はもとより、災害発生時に迅速かつ適切な対応ができるよう新たに災害時初動フローチャートを作成した。また、福岡市民防災センターでの防災講習に職員を参加させ、防災知識を習得させた。</p> <p>○ 市民病院においては、院内の防災マニュアルや新型インフルエンザ対応マニュアルなどを随時見直すとともに、各種防災訓練を定期的実施しており、特に博多消防署と合同で、はしご車等を使った大規模な患者救出訓練も実施した。 また、突然の大事故や災害を想定した訓練の成果を競う「第5回福岡メディカルラリー」に参加し、出場17チーム中1位を獲得した。</p> <p>○ 平成23年3月に発生した東日本大震災の被災地支援として、以下のとおり職員の派遣を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23.3.23～ 放射線技師4名(福島県へ) ・H23.4.18～ 医師等医療チーム5名(福島県へ) ・H23.6.2～ 管理栄養士1名(宮城県へ) ・H23.7.1～ 医師1名(岩手県へ) 	1	4	1	4	<p>災害発生時に適切な対応が行えるよう体制等の整備に万全を期すとともに、マニュアルの整備や各種防災訓練を積極的に実施した。また、東日本大震災に当たっては医療チーム等の派遣を迅速に行ったことから、「評価4」が妥当である。</p>

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>2 医療の質の向上 (1) 診療体制の強化・充実</p>
----------	--

中期計画	年度計画
<p>医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、医療安全などのチーム医療体制を充実させるとともに、各病院において次のとおり体制整備や取組みの実施を行い、診療体制の強化・充実を図る。</p> <p>ア こども病院・感染症センター</p> <p>(ア) 産科開設による周産期医療への着手</p> <p>(イ) 看護師の増員による夜間看護体制の充実</p> <p>(ウ) 麻酔科医の増員によるより安全・安定的な手術体制の構築</p> <p>(エ) 放射線技師の増員による当直体制の実施</p>	<p>医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、医療安全などのチーム医療体制を充実させるとともに、各病院において次のとおり体制整備や取組みの実施を行い、診療体制の強化・充実を図る。</p> <p>ア こども病院・感染症センター</p> <p>(ア) 地域周産期母子医療センター（申請中）として周産期医療体制の充実を図る。</p> <p>(イ) 看護師の増員により夜間看護体制を充実させる。</p> <p>(ウ) 麻酔科医を増員し、より安全で安定的な手術体制を構築する。</p> <p>(エ) 助産師を増員し、産科病床の看護体制を充実する。</p> <p>(オ) 地域医療連携室の専門スタッフを増員し、機能強化を図る。</p>

中期目標(内容)	医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、必要に応じて診療科の再編やセンター化を行うとともに、各専門領域の医療スタッフが連携して診療に取り組むチーム医療体制を充実させるなど、診療体制の強化・充実を図ること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<p>ア 子ども病院・感染症センター</p> <p>(ア)平成23年4月に福岡県から地域周産期母子医療センターとして認定され、その役割を踏まえながら周産期医療体制の充実を図った。</p> <p>(イ)これまで看護の質を確保するため、受入病床数の一部を制限していた小児感染症病棟について、看護師を増員することで受入病床数を36床から45床に拡大し、患者受入体制の充実を図った。</p> <p>(ウ)麻酔科医を1名増員し、より安全で安定的な手術体制を構築するとともに、術後管理の強化を図った。</p> <p>(エ)助産師を新たに2名採用し、産科病棟における看護体制の充実を図った。</p> <p>(オ)地域医療連携室に、医療ソーシャルワーカーを1名増員し、相談・受け入れ等の機能強化を図った。</p>	2	3	2	3	<p>看護師や麻酔科医、医療ソーシャルワーカーの増員など、年度計画に従って目標が達成されており、「評価3」とする。</p>

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 2 医療の質の向上 (1) 診療体制の強化・充実
----------	---

中期計画	年度計画
<p>医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、医療安全などのチーム医療体制を充実させるとともに、各病院において次のとおり体制整備や取組みの実施を行い、診療体制の強化・充実を図る。</p> <p>イ 福岡市民病院</p> <p>(ア) 医師の増員による診療体制の強化</p> <p>(イ) 看護師の増員による7対1看護体制の導入</p> <p>(ウ) 脳卒中センターの機能強化（SCUの設置）</p> <p>(エ) がん治療における外来化学療法の実施（在宅治療の導入）</p>	<p>医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、医療安全などのチーム医療体制を充実させるとともに、各病院において次のとおり体制整備や取組みの実施を行い、診療体制の強化・充実を図る。</p> <p>イ 福岡市民病院</p> <p>(ア) 患者の目線から見たわかりやすい診療体制を構築するために、臓器別のセンターに再編し、診療体制を強化する。</p> <p>(イ) 7対1看護体制を維持し、引き続き充実した看護を提供する。</p> <p>(ウ) 栄養サポートチームや血管診療チーム、がんリハビリテーション、感染管理等チーム医療体制を充実させ、良質な医療の提供を図る。</p> <p>(エ) 診療情報管理士を増員し、診療情報管理体制のさらなる強化を図る。</p> <p>(オ) がん治療における外来化学療法を充実させる。（在宅治療の導入）</p> <p>(カ) 認定看護師等の育成により、医療の質のさらなる向上及び院内医療安全管理体制のさらなる強化を図る。（救急看護認定看護師、感染管理認定看護師、がん化学療法認定看護師）</p>

中期目標(内容)	医療のさらなる高度専門化に対応し、より安全で質の高い医療を安定的・継続的に提供するため、必要に応じて診療科の再編やセンター化を行うとともに、各専門領域の医療スタッフが連携して診療に取り組むチーム医療体制を充実させるなど、診療体制の強化・充実を図ること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど
<p>イ 福岡市民病院</p> <p>(ア) 計画どおり、23年4月より外来部門を臓器別・疾病別の6つのセンターに再編し、専門性の高いチーム医療を実践した。</p> <p>(イ) 看護師の必要数を確保し、7対1看護体制を引き続き維持した。また、病棟看護助手を各病棟3名まで増員し、看護師のサポート体制を強化した。</p> <p>(ウ) チーム医療については、栄養サポートチームや血管診療チームなどのチーム医療体制を編成し、良質な医療を提供した。特に感染予防対策チームは、感染管理の認定看護師を中心に、院内の感染予防体制を強化した。</p> <p>(エ) 診療情報管理士を1名増員して2名体制にするとともに、新たにDPC分析ソフトを導入し、診療情報管理体制の強化を図った。</p> <p>(オ) がん治療における外来化学療法については、月平均の患者数が約70人となり、22年度の約55人から順調に増加した。</p> <p>(カ) 認定看護師等の育成については、救急看護、感染管理、がん化学療法の領域で3名が認定看護師研修の受講を修了し、より安全で質の高い診療体制づくりに貢献している。</p>	2	4	2	4	<p>外来部門のセンター化による専門性の高いチーム医療の実践や、病棟看護助手など医療スタッフの増員、認定看護師等の育成など年度計画に従って目標を達成するとともに、着実に成果をあげていることから、「評価4」とする。</p>

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>2 医療の質の向上 (2) 病院スタッフの確保と教育・研修</p>
----------	---

中期計画	年度計画																						
<p>ア 医師 医療水準を向上させるため、処遇や福利厚生 の改善、育児・子育て支援等の働きやすい環境 づくりを行うなど、優れた医師の確保に努める。 また、研修医の受入体制を整えとともに、専 門医研修施設として教育・研修体制の充実等 に取り組む。</p> <p>イ 看護師 2 交代制や短時間勤務など柔軟で多様な勤務 体系を検討するなど、働きやすい環境づくりを 進め、看護体制の充実に必要な人員の確保 に努める。 また、専門看護師や認定看護師等の資格取 得を奨励・支援する体制を整えるなど、教育・ 研修システムを整備する。</p> <p>【関連指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th>こども病院・感 染症センター</th> <th>福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成20年度 実績値</th> <th>平成20年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護実習 受入施設数 (施設)</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>常勤看護師 離職率 (%)</td> <td style="text-align: center;">5.5</td> <td style="text-align: center;">8.6</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感 染症センター	福岡市民病院	平成20年度 実績値	平成20年度 実績値	看護実習 受入施設数 (施設)	5	3	常勤看護師 離職率 (%)	5.5	8.6	<p>ア 医師 優れた医師を確保し、医療水準を向上させる ため、処遇や福利厚生 の改善を行い、育児・子育て 支援等の働きやすい環境づくりに ついても検討する。また、研修 医の受け入れ体制を整えると ともに、専門医研修施設として 教育・研修体制の充実等 に取り組む。</p> <p>イ 看護師 看護体制の充実に必要な人員の確保を 図るため、前年度に試行した2 交代制の検証を行うととも に、短時間勤務など柔軟で多 様な勤務体系の導入を推進す る。教育担当者の配置による 新人教育を充実させるなど 教育・研修システムの整備を 図る。 また、認定看護師等の資格取 得を奨励・支援する体制を スタートさせる。</p> <p>【関連指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th>こども病院・感 染症センター</th> <th>福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成21年度 実績値</th> <th>平成21年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護実習 受入施設数 (施設)</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>常勤看護師 離職率 (%)</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> <td style="text-align: center;">22.4</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感 染症センター	福岡市民病院	平成21年度 実績値	平成21年度 実績値	看護実習 受入施設数 (施設)	5	3	常勤看護師 離職率 (%)	10.4	22.4
指 標		こども病院・感 染症センター	福岡市民病院																				
	平成20年度 実績値	平成20年度 実績値																					
看護実習 受入施設数 (施設)	5	3																					
常勤看護師 離職率 (%)	5.5	8.6																					
指 標	こども病院・感 染症センター	福岡市民病院																					
	平成21年度 実績値	平成21年度 実績値																					
看護実習 受入施設数 (施設)	5	3																					
常勤看護師 離職率 (%)	10.4	22.4																					

中期目標(内容)	ア 医師	医療水準を向上させるため、優れた医師の確保に努めるとともに、教育・研修体制の充実等を図ること。
	イ 看護師	働きやすい環境づくりを進め、看護体制の充実に必要な人員の確保を図ること。 また、専門性向上のための資格取得等を奨励・支援する体制を整えるなど、教育・研修システムを整備すること。
	ウ その他医療技術職	適正な人員配置や部門間の連携強化に取り組むとともに、研修体制を充実させ、専門性や医療技術の向上を図ること。
	エ 事務職	計画的にプロパー職員の採用及び育成を行い、診療報酬改定等の医療環境の変化や患者の動向等を迅速かつ的確に把握・分析し、効果的な経営戦略を企画・立案できる事務部門を構築すること。

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																					
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																			
<p>ア 医師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 優れた医師を確保するため、フルタイム勤務としての人材の確保が困難な専門医について、新たに短時間勤務の雇用制度を設けた。 ○ 医師の働きやすい環境を整備するため、こども病院においては、文献検索・情報連絡等に1人1台のパソコンを配備し、また、市民病院においては、医師事務作業補助者を4人から8人に倍増させ、医師の事務的作業負担の軽減を図った。 ○ 研修医の受入れについては、研修担当の医師による研修計画や履修状況の把握等に関する検討会を毎月開催し、教育・研修体制の充実に取り組んだ。 <p>イ 看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3交代制勤務時の深夜の通勤に対する職員の負担軽減や安全を確保するため、一部病棟で2交代制の試行を実施し、その試行結果を踏まえ、こども病院の外来、市民病院の5階、7階病棟で2交代制を本格導入した。 ○ 23年度に制度化した認定看護師等資格取得支援制度を活用し、認定看護師専門課程と認定看護管理教育課程について、それぞれ3名を受講させ、看護師としての専門性の向上を図った。 <p>【関連指標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">こども病院・ 感染症センター</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護実習受 入施設数 (施設)</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>常勤看護師 離職率(%)</td> <td>8.9</td> <td>7.5</td> <td>15.4</td> <td>8.8</td> </tr> </tbody> </table>		こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	看護実習受 入施設数 (施設)	5	5	3	3	常勤看護師 離職率(%)	8.9	7.5	15.4	8.8	2	4	2	4	<p>人材確保が困難な中において、年度計画に従って概ね目標が達成されるとともに、短時間勤務の雇用制度創設など働きやすい環境づくりの推進や、認定看護師等資格取得支援制度の活用等による教育・研修体制の充実が図られていることから、「評価4」とする。</p>
		こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院																				
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																				
看護実習受 入施設数 (施設)	5	5	3	3																				
常勤看護師 離職率(%)	8.9	7.5	15.4	8.8																				

中期計画	年度計画
<p>ウ その他医療技術職 適正な人員配置や部門間の連携強化に取り組むとともに、専門研修への参加機会の拡充、専門性向上のための資格取得等の奨励・支援体制の整備等、教育・研修体制を充実させ、専門性や医療技術の向上を図る。</p> <p>エ 事務職 診療報酬改定等の医療環境の変化や患者の動向等を迅速かつ的確に把握・分析し、効果的な経営戦略を企画・立案できる事務部門を構築するため、専門的知識・経験を有する者等をプロパー職員として計画的に採用するとともに、その育成に取り組む。</p>	<p>ウ その他医療技術職 適正な人員配置や部門間の連携強化に取り組むとともに、専門研修への参加機会の拡充、専門性向上のための資格取得等の奨励・支援体制の整備を検討するなど、教育・研修体制を充実させ、専門性や医療技術の向上を図る。</p> <p>エ 事務職 医療を取り巻く状況に即応した経営体制を整備するため、診療報酬に関する知識を有する者等をプロパー職員として採用するとともに、その育成に取り組む。また、診療情報システム等の各種データをさらに有効に活用し、経営改善に資するための分析や、改善案の企画立案を行うために、経営企画部門のさらなる強化を図る。</p>

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど
<p>ウ その他医療技術職</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬剤師，作業療法士及び臨床検査技師をそれぞれ1名増員し，各専門分野の組織体制の充実を図った。 ○ 臨床検査技師における認定血管診療技師や心臓の超音波検査士等の資格を取得させるなど，専門性及び医療技術の向上を図った。 <p>エ 事務職</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 病院事務に関する専門的知識や病院勤務経験のある者をプロパー職員として採用し，即戦力として活用した。 ○ 経営企画部門のさらなる強化を図るため，職員を増員し，医療情報システムの整備や広報活動の強化を図った。 ○ 幹部候補の職員採用試験を実施し，他病院において経営部門での管理職経験がある者を採用者として決定した。 (平成24年4月1日付で，こども病院経営企画課長として配置) 					

中期目標(項目)	<p>第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>2 医療の質の向上 (3) 信頼される医療</p>
----------	---

中期計画	年度計画
<p>市民に信頼される良質な医療を提供するため、薬剤師による服薬指導や管理栄養士による栄養食事指導を充実させるとともに、院内感染防止対策の確実な実施や医療事故に関する情報の収集・分析に努め、医療安全対策の徹底を図る。</p> <p>さらに、新たに医療安全管理者及び院内感染管理者を設置し、総合的な医療安全管理体制を強化する。</p> <p>また、クリニカルパスを活用した事前説明の徹底や、患者が自ら受ける医療の内容を理解し、納得のうえで自分に合った治療法を選択できるよう、十分な説明に基づくインフォームド・コンセントの徹底を図るとともに、患者の希望に応じ、セカンド・オピニオンへ適切に対応する。</p> <p>さらに、高度医療を担う病院として、新薬の開発等に貢献し、治療の効果や安全性を高めるため、積極的に新薬の開発治験に参加する。</p> <p>また、財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価を継続受審し、客観的な評価を踏まえて、改善すべき課題を改めて明確化するとともに、改善に向けた具体的な目標を設定し、その達成に向けて病院全体で取り組む。</p>	<p>市民に信頼される良質な医療を提供するため、薬剤師による服薬指導や管理栄養士による栄養食事指導を充実させるとともに、院内感染防止対策の確実な実施や医療事故に関する情報の収集・分析に努め、医療安全対策の徹底を図る。</p> <p>さらに、院内感染管理者の設置を検討するなど、総合的な医療安全管理の徹底に向けた取組を進める。</p> <p>また、クリニカルパスを活用した事前説明の徹底や、患者が自ら受ける医療の内容を理解し、納得のうえで自分に合った治療法を選択できるよう、十分な説明に基づくインフォームド・コンセントの徹底を図るとともに、患者の希望に応じ、セカンド・オピニオンへ適切に対応する。</p> <p>さらに、高度医療を担う病院として、新薬の開発等に貢献し、治療の効果や安全性を高めるため、積極的に新薬の開発治験に参加する。</p> <p>こども病院・感染症センターにおいては、前年度に受審した財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価の結果を踏まえた課題の明確化と改善への取組を引き続き実施する。(福岡市民病院については、平成21年度に受審済)</p>

中期目標(内容)	<p>市民に信頼される良質な医療を提供するため、院内感染防止対策を確実に実施するとともに、医療事故に関する情報の収集・分析に努め、医療安全対策の徹底を図ること。</p> <p>また、患者が自ら受ける医療の内容を理解し、納得のうえで自分に合った治療法を選択できるよう、十分な説明に基づくインフォームド・コンセントを徹底すること。</p>
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<p>ア こども病院・感染症センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 服薬指導については、件数増加に取り組み、目標値の2倍以上の実績をあげるとともに、栄養食事指導については、管理栄養士と主治医、病棟看護師が連携を図りながら適切に指導を行い、目標件数を達成した。 ○ 医療安全管理体制については、専従の医療安全管理者を中心に安全対策の徹底を図り、定期的な院内感染対策委員会の開催や全職員を対象とした研修会を実施した。 ○ クリニカルパスについては、検討委員会にて新たなパスの作成や評価手法を確立し、適用率の目標値を達成した。 ○ セカンドオピニオンについては、希望者からの求めに応じて循環器科で3件に対応した。 ○ 病院機能評価については、22年度の受審の際に意見された課題の一部について、適切な改善に取り組み、平成23年8月に財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価Version6の認定を受けた。 	2	3	2	4	<p>服薬指導や栄養食事指導、クリニカルパス適用率の全ての項目において年度計画の目標値を上回っており、着実に成果をあげていることから、「評価4」とする。</p>
<p>イ 福岡市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 服薬指導については、薬剤師の増員等により件数増加に取り組み、栄養食事指導については、管理栄養士と医師との連携強化等により、それぞれ目標件数を上回った。 ○ 医療安全管理体制については、専従の看護師長を中心に医療安全管理に努めるとともに、院内感染管理体制を強化するため、感染管理部門の認定看護師を養成した。 ○ クリニカルパスについては、専門委員会を中心に対象疾患の拡大を図り、適用率を伸ばした。 ○ インフォームド・コンセント(作成総数236種類)の徹底に努め、セカンド・オピニオンについても、5件の相談に対応した。 ○ 新薬の開発治験への参加については、循環器内科分野で1件受託継続中であり、新薬以外の治験については4件実施した。 					

中期計画

年度計画

【目標値】

指 標	こども病院・感染症 センター		福岡市民病院	
	平成20年 度実績値	平成24年 度目標値	平成20年 度実績値	平成24年 度目標値
服薬指導件 数 (件)	322	2,400	2,336	8,000
栄養食事指 導件数(件)	39	120	786	1,000
クリニカル パス適用率 (%)	68.8	75.0	20.6	30.0

【目標値】

指 標	こども病院・感染症 センター		福岡市民病院	
	平成21年 度実績値	平成23年 度目標値	平成21年 度実績値	平成23年 度目標値
服薬指導件 数 (件)	20	1,500	6,235	8,000
栄養食事指 導件数(件)	78	220	726	950
クリニカル パス適用率 (%)	71.0	72.5	35.6	30.0

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価																										
	ウエ イト	評 価	ウエ イト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																								
<p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症 センター</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年 度実績値</th> <th>平成23年 度実績値</th> <th>平成22年 度実績値</th> <th>平成23年 度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>服薬指導件 数（件）</td> <td>855</td> <td>3,369</td> <td>8,198</td> <td>8,644</td> </tr> <tr> <td>栄養食事指 導件数（件）</td> <td>246</td> <td>278</td> <td>995</td> <td>1,047</td> </tr> <tr> <td>クリニカル パス適用率 （%）</td> <td>72.6</td> <td>73.5</td> <td>28.9</td> <td>34.1</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・感染症 センター		福岡市民病院		平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	服薬指導件 数（件）	855	3,369	8,198	8,644	栄養食事指 導件数（件）	246	278	995	1,047	クリニカル パス適用率 （%）	72.6	73.5	28.9	34.1					
指 標		こども病院・感染症 センター		福岡市民病院																									
	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値																									
服薬指導件 数（件）	855	3,369	8,198	8,644																									
栄養食事指 導件数（件）	246	278	995	1,047																									
クリニカル パス適用率 （%）	72.6	73.5	28.9	34.1																									

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 3 患者サービス (1) 患者サービスの向上
----------	---

中期計画	年度計画												
<p>医師，看護師等の増員による質の高い医療及び充実した看護の提供とあわせ，診療の待ち時間の短縮に取り組むとともに，患者満足度調査を実施することで患者のニーズを的確にとらえ，より柔軟な対応を行うなど患者サービスの向上を図る。</p> <p>また，より快適な療養環境を提供するため，院内環境の整備を進めるとともに，治療効果を上げるための栄養管理の充実とあわせ，患者の嗜好にも配慮した病院給食の提供や保育士による病棟保育の充実（こども病院・感染症センター）に努める。</p> <p>さらに，医療費の支払におけるクレジットカード，電子マネーの導入について検討するなど，患者の利便性の向上に努める。</p>	<p>医師，看護師等の増員による質の高い医療及び充実した看護の提供とあわせ，患者のニーズを的確にとらえるため，患者満足度調査を実施し，診療の待ち時間対策等について院内の専門委員会で検討するなど患者サービスの向上に努める。</p> <p>栄養管理の観点からNST（栄養サポートチーム）活動を更に密度の濃いものとして，栄養管理体制の充実を図るとともに，患者の病態や嗜好にも配慮した患者満足度の高い病院給食の提供に努める。</p> <p>さらに，医療費の支払におけるクレジットカード，電子マネーの導入について引き続き検討するなど，患者の利便性の向上に努める。</p>												
<p>【目標値（こども病院・感染症センター）】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指 標</th> <th style="text-align: center;">平成20年度 実績値</th> <th style="text-align: center;">平成24年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">退院時アンケートの平均評価点数（点）※</td> <td style="text-align: center;">4.3</td> <td style="text-align: center;">4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 全入院患者に対し，入院時にアンケートを配付し，退院時に回収 10項目の視点（職種ごとの接遇状況，病室等の環境，食事内容等）に対し，各5点満点で点数を記入してもらう。</p>	指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	退院時アンケートの平均評価点数（点）※	4.3	4.5	<p>【目標値（こども病院・感染症センター）】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指 標</th> <th style="text-align: center;">平成21年度 実績値</th> <th style="text-align: center;">平成23年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">退院時アンケートの平均評価点数（点）※</td> <td style="text-align: center;">4.2</td> <td style="text-align: center;">4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 全入院患者に対し，入院時にアンケートを配付し，退院時に回収 10項目の視点（職種ごとの接遇状況，病室等の環境，食事内容等）に対し，各5点満点で点数を記入してもらう。</p>	指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	退院時アンケートの平均評価点数（点）※	4.2	4.4
指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値											
退院時アンケートの平均評価点数（点）※	4.3	4.5											
指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値											
退院時アンケートの平均評価点数（点）※	4.2	4.4											

中期目標(内容)	<p>患者のニーズを的確にとらえ、より柔軟な対応を行うなど患者サービスの向上を図ること。 また、より快適な療養環境を提供するため、院内環境の整備を進めるとともに、患者の利便性の向上を図ること。</p>
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価									
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど							
<p>(こども病院・感染症センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 病棟部門に、看護師を増員し、看護の提供体制の充実・強化に努めた。 ○ 接遇・療養環境委員会を毎月開催し、患者のニーズを的確にとらえたサービスの提供に努めた結果、退院時アンケートの平均評価点数は目標を達成した。また、外来でのサービス向上のため、外来患者を対象とした待ち時間及び満足度調査を継続して行った。 ○ 栄養管理については、患者の病態及び摂食機能等に配慮した栄養管理計画書を作成し、きめ細やかな個別対応を実施した。また、栄養サポートチームによる病棟回診を毎週1回実施し、より充実した栄養管理に取り組んだ。 ○ クレジットカード支払については、24年度からの導入に向け、検討・準備を進めた。 (両病院共通して24年4月から導入済み) <p>【目標値に関する実績値(こども病院・感染症センター)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 20%;">平成22年度 実績値</th> <th style="width: 20%;">平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院時アンケートの平均評価点数(点) ※</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 全入院患者に対し、入院時にアンケートを配付し、退院時に回収 10項目の視点(職種ごとの接遇状況、病室等の環境、食事内容等)に対し、各5点満点で点数を記入してもらう。</p>	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	退院時アンケートの平均評価点数(点) ※	4.4	4.4	2	3	2	3	<p>患者ニーズを的確にとらえたサービスの提供や栄養管理体制の充実を図るなど、年度計画に従って目標が達成されていることから、「評価3」とする。 なお、医療費のクレジットカード支払について検討、準備を短期間で行い、24年度当初から導入できたことは評価したい。</p>	
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値										
退院時アンケートの平均評価点数(点) ※	4.4	4.4										

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 3 患者サービス (1) 患者サービスの向上
----------	---

中期計画	年度計画												
<p>医師，看護師等の増員による質の高い医療及び充実した看護の提供とあわせ，診療の待ち時間の短縮に取り組むとともに，患者満足度調査を実施することで患者のニーズを的確にとらえ，より柔軟な対応を行うなど患者サービスの向上を図る。</p> <p>また，より快適な療養環境を提供するため，院内環境の整備を進めるとともに，治療効果を上げるための栄養管理の充実とあわせ，患者の嗜好にも配慮した病院給食の提供や保育士による病棟保育の充実（こども病院・感染症センター）に努める。</p> <p>さらに，医療費の支払におけるクレジットカード，電子マネーの導入について検討するなど，患者の利便性の向上に努める。</p> <p>【目標値（福岡市民病院）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 20%;">平成20年度 実績値</th> <th style="width: 20%;">平成24年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※</td> <td style="text-align: center;">69.4</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 職員の接遇や勤務態度等を中心に調査を実施 この調査において，非常に満足を感じられた患者の割合を記載</p>	指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※	69.4	80.0	<p>医師，看護師等の増員による質の高い医療及び充実した看護の提供とあわせ，患者のニーズを的確にとらえるため，患者満足度調査を実施し，診療の待ち時間対策等について院内の専門委員会で検討するなど患者サービスの向上に努める。</p> <p>栄養管理の観点からNST（栄養サポートチーム）活動を更に密度の濃いものとして，栄養管理体制の充実を図るとともに，患者の病態や嗜好にも配慮した患者満足度の高い病院給食の提供に努める。</p> <p>さらに，医療費の支払におけるクレジットカード，電子マネーの導入について引き続き検討するなど，患者の利便性の向上に努める。</p> <p>【目標値（福岡市民病院）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 20%;">平成21年度 実績値</th> <th style="width: 20%;">平成23年度 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※</td> <td style="text-align: center;">78.1</td> <td style="text-align: center;">75.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 職員の接遇や勤務態度等を中心に調査を実施 この調査において，非常に満足を感じられた患者の割合を記載</p>	指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※	78.1	75.0
指 標	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値											
患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※	69.4	80.0											
指 標	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値											
患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合（%） ※	78.1	75.0											

中期目標(内容)	患者のニーズを的確にとらえ、より柔軟な対応を行うなど患者サービスの向上を図ること。 また、より快適な療養環境を提供するため、院内環境の整備を進めるとともに、患者の利便性の向上を図ること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価									
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど							
<p>(福岡市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 患者の高齢化に適切に対応するため、病棟看護助手を10名から12名に増員し、看護ケアの提供体制を充実・強化した。 ○ 当院(急性期医療)から回復期病院等への転院や在宅支援等の相談窓口である地域医療連携室での相談対応件数は、22年度の8,159件から10,865件と大幅に増加し、患者からの多岐に亘る相談に迅速に対応した。 ○ 患者満足度調査については、挨拶運動などに積極的に取り組んだ結果、非常に満足しているとの評価を得た患者の割合が目標値を上回った。 ○ 栄養管理については、新たに「栄養ニュース」を毎月1回発行し、栄養管理に関する情報を積極的に提供した。 ○ 医療費の支払いについては、患者のニーズを踏まえ、平日は22時まで、土日祝日は8時から22時まで対応できるよう体制を整えた。 ○ クレジットカード支払については、24年度からの導入に向け、検討・準備を進めた。 (両病院共通して平成24年4月から導入済み) <p>【目標値に関する実績値(福岡市民病院)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 20%;">平成22年度 実績値</th> <th style="width: 20%;">平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合(%) ※</td> <td>70.5</td> <td>76.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 職員の接遇や勤務態度等を中心に調査を実施 この調査において、非常に満足を感じられた患者の割合を記載</p>	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合(%) ※	70.5	76.0	2	3	2	3	<p>地域医療連携室の機能強化により、患者から大幅に増加した相談に迅速に対応するとともに、患者満足度調査における目標値を上回るなど患者のニーズを踏まえたサービスの向上に努めており、年度計画に従って目標が達成されていることから、「評価3」とする。</p> <p>なお、医療費のクレジットカード支払について検討、準備を短期間で行い、24年度当初から導入できたことは評価したい。</p>	
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値										
患者満足度調査で非常に満足を感じている患者の割合(%) ※	70.5	76.0										

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 3 患者サービス (2) ボランティアとの共働
----------	--

中期計画	年度計画																				
<p>植栽等の構内環境の整備や院内コンサートの実施等，ボランティアとの連携を図り，市民・患者の視点に立ったサービス向上に取り組む。</p> <p>【関連指標（こども病院・感染症センター）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指 標</th> <th style="text-align: center;">平成20年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート等開催数（回）</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成20年度 実績値	植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）	4	お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）	4	プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）	23	院内コンサート等開催数（回）	7	<p>ア こども病院・感染症センター 職員とボランティアが共働して互いに連携をとりながら，市民・患者の目線に立ったサービスの向上を図るため，より細やかな取組に努める。 病棟保育士を活用し，ボランティアの協力を得て，親子ともども入院生活が過ごしやすくなるよう療養環境の向上を図る。</p> <p>【関連指標（こども病院・感染症センター）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指 標</th> <th style="text-align: center;">平成21年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート等開催数（回）</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成21年度 実績値	植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）	4	お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）	4	プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）	21	院内コンサート等開催数（回）	7
指 標	平成20年度 実績値																				
植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）	4																				
お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）	4																				
プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）	23																				
院内コンサート等開催数（回）	7																				
指 標	平成21年度 実績値																				
植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数（団体）	4																				
お話会・工作教室等のボランティア登録数（団体）	4																				
プレイコーナーこども見守りボランティア登録数（人）	21																				
院内コンサート等開催数（回）	7																				

中期目標(内容)	ボランティアとの連携を図り、市民・患者の視点に立ったサービス向上のための取組みを進めること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																	
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど															
<p>ア こども病院・感染症センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティアの受入れを積極的に行い、各種ミニコンサートの開催、サンタクロースの病棟慰問、プレイルームの装飾など思考を凝らした様々な協力を得た。 ○ 初めての取組みであったが、日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会の協力によるクリスマス・イルミネーションを実施し、こども達に大変好評であった。 ○ 職員によるフラワーボランティアチームを結成し、職員とボランティアとで共働して病院構内の植栽への散水を行うなど、ボランティアとのより一層の連携強化を図った。 <p>【関連指標(こども病院・感染症センター)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 15%;">平成22年度 実績値</th> <th style="width: 15%;">平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数(団体)</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>お話会・工作教室等のボランティア登録数(団体)</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>プレイコーナーこども見守りボランティア登録数(人)</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート等開催数(回)</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数(団体)	4	5	お話会・工作教室等のボランティア登録数(団体)	5	4	プレイコーナーこども見守りボランティア登録数(人)	23	26	院内コンサート等開催数(回)	12	10	1	4	1	4	<p>積極的にボランティアの受入れを行い、クリスマス・イルミネーションの実施や職員とボランティアとの共同作業による新たな事業にも取り組んだことから、「評価4」が妥当である。</p>
指 標	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																		
植栽・院内飾り付け等ボランティア登録数(団体)	4	5																		
お話会・工作教室等のボランティア登録数(団体)	5	4																		
プレイコーナーこども見守りボランティア登録数(人)	23	26																		
院内コンサート等開催数(回)	12	10																		

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 3 患者サービス (2) ボランティアとの共働
----------	--

中期計画	年度計画																
<p>植栽等の構内環境の整備や院内コンサートの実施等，ボランティアとの連携を図り，市民・患者の視点に立ったサービス向上に取り組む。</p> <p>【関連指標（福岡市民病院）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">指 標</th> <th style="width: 30%;">平成20年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽ボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>患者との対話ボランティア登録数（人）</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート開催数（回）</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成20年度 実績値	植栽ボランティア登録数（団体）	1	患者との対話ボランティア登録数（人）	1	院内コンサート開催数（回）	3	<p>イ 福岡市民病院</p> <p>植栽等の構内環境の整備や院内コンサートの実施等，ボランティアとの連携を図り，市民・患者の視点に立ったサービス向上に取り組む。</p> <p>【関連指標（福岡市民病院）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">指 標</th> <th style="width: 30%;">平成21年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽ボランティア登録数（団体）</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>患者との対話ボランティア登録数（人）</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート開催数（回）</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成21年度 実績値	植栽ボランティア登録数（団体）	1	患者との対話ボランティア登録数（人）	1	院内コンサート開催数（回）	3
指 標	平成20年度 実績値																
植栽ボランティア登録数（団体）	1																
患者との対話ボランティア登録数（人）	1																
院内コンサート開催数（回）	3																
指 標	平成21年度 実績値																
植栽ボランティア登録数（団体）	1																
患者との対話ボランティア登録数（人）	1																
院内コンサート開催数（回）	3																

中期目標(内容)	ボランティアとの連携を図り、市民・患者の視点に立ったサービス向上のための取組みを進めること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価														
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど												
<p>イ 福岡市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や大学のコーラスグループ等の協力により、院内コンサート等を4回開催した。また、福岡市経済振興局の協力のもと、ロボットショーを開催し、大変好評であった。 ○ 院内ボランティアに外来での患者のお世話や入院患者の話し相手になってもらうなど、患者とのふれあいを大切に活動を行っていただき、ボランティアとの共働によってきめ細やかな患者サービスの提供に努めた。 ○ 花の植え替えや花壇の手入れ等でも植栽ボランティアに協力をいただき、院内の美化に努めた。 <p>【関連指標(福岡市民病院)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指 標</th> <th style="width: 15%;">平成22年度実績値</th> <th style="width: 15%;">平成23年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽ボランティア登録数(団体)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>患者との対話ボランティア登録数(人)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>院内コンサート開催数(回)</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	平成22年度実績値	平成23年度実績値	植栽ボランティア登録数(団体)	1	1	患者との対話ボランティア登録数(人)	1	1	院内コンサート開催数(回)	7	4	1	3	1	3	<p>ボランティアとの共働により、院内コンサートやロボットショーを開催するなど、きめ細やかな患者サービスに努めたことから、「評価3」が妥当である。</p>
指 標	平成22年度実績値	平成23年度実績値															
植栽ボランティア登録数(団体)	1	1															
患者との対話ボランティア登録数(人)	1	1															
院内コンサート開催数(回)	7	4															

中期目標(項目)	第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 4 法令遵守と情報公開
----------	--

中期計画	年度計画
<p>市立病院としての使命を適切に果たすため、医療法をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規程の策定、倫理委員会によるチェック等を通じ、役職員の行動規範と倫理を確立する。</p> <p>個人情報保護及び情報公開に関しては、福岡市個人情報保護条例（平成17年福岡市条例第103号）及び福岡市情報公開条例（平成14年福岡市条例第3号）に基づき、適切に対応する。</p> <p>また、法人の経営状況、専門医療に関する情報、各病院の役割及び医療内容、地域の医療機関との連携等について、ホームページや講演会等を通じ、情報発信に取り組む。</p>	<p>市立病院としての使命を適切に果たすため、医療法をはじめとする関係法令を遵守するとともに、必要に応じて内部規程の改正を行う。また、倫理委員会によるチェック等を通じ、役職員の行動規範と倫理の徹底を図る。</p> <p>個人情報保護及び情報公開に関しては、福岡市個人情報保護条例（平成17年福岡市条例第103号）及び福岡市情報公開条例（平成14年福岡市条例第3号）や受療者の個人情報の保護に関する院内規則及び診療情報の提供に関する要領等の院内規程に基づき、適切に対応する。</p> <p>また、法人の経営状況、専門医療に関する情報、各病院の役割及び医療内容、地域の医療機関との連携等について、ホームページや講演会等を通じ、情報発信に取り組む。</p>

中期目標(内容)	<p>市立病院としての使命を適切に果たすため、医療法をはじめとする関係法令を遵守することはもとより、行動規範と倫理を確立し、適正な病院運営を行うこと。</p> <p>個人情報保護及び情報公開に関しては、福岡市個人情報保護条例（平成17年福岡市条例第103号）及び福岡市情報公開条例（平成14年福岡市条例第3号）に基づき、適切に対応すること。また、専門医療に関する情報、各病院の役割及び医療内容、地域の医療機関との連携等についても、ホームページ等を活用し、情報を発信すること。</p>
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<ul style="list-style-type: none"> ○ 法人全体の業務の適正及び効率性の検証を行うため、監事(弁護士、公認会計士)による業務監査及び会計監査の実施に加え、外部の監査法人と連携して業務管理や会計処理等に関する監査を実施するなど、内部統制の強化を図った。 ○ 個人情報保護については、新たに「情報セキュリティポリシー」を策定し、その概要を職員に分かり易く示したパンフレットの配布や研修の実施等を通じて全職員に対して情報管理の徹底を図った。 ○ 情報公開については、福岡市の関係条例及び院内の診療録管理規程に基づき適切に対応し、診療録の開示に際しては、同規程に基づき、診療録開示委員会を開催して開示の可否を決定した。 ○ 情報発信については、こども病院においては、ホームページや情報誌「みらい」等を活用して病院の役割や医療内容等を発信しており、平成23年10月には、こども病院研究基金記念講演会を開催し、130名の参加を得た。 ○ 市民病院においても、例年作成している診療情報誌「ふれあい」等に加え、連携医療機関向けに4年間の「業績集」や季刊誌「FCH」を創刊するとともに、ホームページを大幅にリニューアルし、積極的な情報発信に努めた。また、市民の健康の維持及び増進への寄与及び広報活動の一環として、公民館等とタイアップした出前講座(医療講演)の実施回数を拡大し、23年度は5回開催した。 	1	3	1	3	<p>年度計画に従って概ね目標が達成されており、「評価3」とする。</p>

中期目標(項目)	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 1 運営組織
----------	--

中期計画	年度計画
<p>市立病院機構の運営を的確に行うため、理事会及び本部事務局などの組織体制を整備するとともに、市立病院機構内で適切な権限配分を行い、各病院において病院長がリーダーシップを発揮し、効果的・効率的な経営が可能となる運営管理体制を構築する。</p> <p>また、病院経営に関する知識・経験を有する人材の民間等からの採用や、医療の専門知識を有する医療技術職の事務部門への配置等、弾力的な人事管理を行い、必要に応じて医療経営コンサルタント等も活用しながら診療報酬改定等の医療環境の変化や患者の動向等を迅速かつ的確に把握・分析し、効果的な経営戦略を企画・立案できる事務部門を構築する。</p> <p>さらに、看護師等の医療従事者が病院経営により積極的に参画できる仕組みの構築を図る。</p>	<p>市立病院機構の運営を的確に行うため、本部事務局などの組織体制の充実を図るとともに、市立病院機構内での適切な権限配分に基づき、各病院においては、病院長がリーダーシップを発揮し、効果的・効率的な経営を推進する。</p> <p>また、病院経営に関する知識・経験を有する人材の民間等からの採用や、医療の専門知識を有する医療技術職の事務部門への配置等、弾力的な人事管理を行い、必要に応じて医療経営コンサルタント等も活用しながら診療報酬改定等の医療環境の変化や患者の動向等を迅速かつ的確に把握・分析し、効果的な経営戦略を企画・立案できる事務部門を構築する。</p> <p>さらに、各医療従事者が病院経営により積極的に参画できる仕組みづくりを進め、看護部については、看護部長及び新たに設置した副看護部長が中心となって、看護部全体の経営意識の高揚などに努める。</p>

中期目標(内容)	市立病院機構の運営を的確に行えるよう、理事会及び本部事務局などの組織体制を整備するとともに、市立病院機構内で適切な権限配分を行い、各病院において病院長がリーダーシップを発揮し、効果的・効率的な経営が可能となる運営管理体制を構築すること。
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<ul style="list-style-type: none"> ○ 市立病院機構の運営を的確に行っていくため、23年度は理事会を9回開催し、理事会の決定方針に沿った運営を行った。 ○ 院長のリーダーシップの下、運営委員会(こども病院)や経営五役会議(市民病院)の開催等により、両病院の現場の実態に即した効率的・効果的な経営を行った。 ○ 民間病院等の事務経験者(4名)や病院情報システムの業務経験者(1名)及び診療情報管理士の業務経験者(1名)を即戦力として採用し、病院経営に関わる事務部門の機能強化を図った。 ○ 効果的な経営戦略を企画・立案できる部署としてこども病院にも経営企画課を新設し、DPC等の収入分析の促進等を図った。 ○ 24年度には事務部門、医事部門の更なる強化に取り組むこととしており、その準備として、病院等での職務経験(15年以上)がある者を受験資格として、幹部候補の職員採用試験を実施し、課長級1名(こども病院:経営企画課長)、係長級2名(市民病院:経営企画課係長、医事課係長)の計3名を確保した。(それぞれ24年4月に配置済み) ○ 看護師が病院経営に、より積極的に参画できるよう、看護部長を理事会及び経営会議の出席メンバーに加え、看護部全体の経営意識の高揚に努めた。 	2	3	2	3	<p>看護部長を経営会議等のメンバーに加え、看護師が病院経営に参画できるよう改善が図られるなど、年度計画に従って概ね目標が達成されていることから、「評価3」とする。</p> <p>なお、今後の病院経営にあたっては効率的なベッド・コントロールが必要であり、権限を持たせた専属のポスト設置を検討すべきである。</p>

中期目標(項目)	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 2 収支改善 (1) 増収
----------	---

中期計画	年度計画																																																																
<p>診療体制の充実や病床利用率の向上，高度医療機器の稼働率向上に努め，収入増を図る。</p> <p>また，診療報酬請求に係るチェック体制を強化し，請求漏れや査定減を防止するとともに，コンビニ収納等の拡大による未収金発生の防止や法的措置も含め，未収金対策の強化に取り組む。</p> <p>こども病院・感染症センターにおいては，夜間の看護体制を充実させるため，看護師を増員し，小児入院医療管理料1の全病棟適用を行う。</p>	<p>診療体制の充実や病床利用率の向上，高度医療機器の稼働率向上に努め，収入増を図る。</p> <p>また，診療報酬請求に係るチェック体制を強化し，請求漏れや査定減を防止するとともに，コンビニ収納等の拡大による未収金発生の防止や法的措置も含めた未収金回収マニュアルの作成等により，未収金対策の強化に取り組む。</p> <p>〈こども病院・感染症センター〉</p> <p>ア 効率的なベッドコントロールを行い，病床利用率の向上を図る。</p> <p>イ 入院患者数の増加に対応した看護師数を確保し，小児入院医療管理料1の全病棟適用を維持する。</p>																																																																
【目標値】	【目標値】																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成20年度実績値</th> <th>平成24年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率 (%)</td> <td style="text-align: center;">79.9</td> <td style="text-align: center;">81.6</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者 (人)</td> <td style="text-align: center;">5,113</td> <td style="text-align: center;">5,190</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数 (日) ※</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり入院単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">79,431</td> <td style="text-align: center;">86,697</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人) ※</td> <td style="text-align: center;">289.5</td> <td style="text-align: center;">292.0</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">10,515</td> <td style="text-align: center;">10,455</td> </tr> <tr> <td>手術件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">2,041</td> <td style="text-align: center;">2,100</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">686</td> <td style="text-align: center;">720</td> </tr> <tr> <td>診療報酬請求査定減 (%)</td> <td style="text-align: center;">0.23</td> <td style="text-align: center;">0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 再掲</p>	指 標	こども病院・感染症センター		平成20年度実績値	平成24年度目標値	病床利用率 (%)	79.9	81.6	新規入院患者 (人)	5,113	5,190	平均在院日数 (日) ※	9.9	9.9	1人1日当たり入院単価 (円) ※	79,431	86,697	1日当たり外来患者数 (人) ※	289.5	292.0	1人1日当たり外来単価 (円) ※	10,515	10,455	手術件数 (件) ※	2,041	2,100	救急搬送件数 (件) ※	686	720	診療報酬請求査定減 (%)	0.23	0.20	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成21年度実績値</th> <th>平成23年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率 (%)</td> <td style="text-align: center;">77.8</td> <td style="text-align: center;">78.9</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者 (人)</td> <td style="text-align: center;">5,069</td> <td style="text-align: center;">5,170</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数 (日) ※</td> <td style="text-align: center;">9.6</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり入院単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">84,713</td> <td style="text-align: center;">92,617</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人) ※</td> <td style="text-align: center;">278.8</td> <td style="text-align: center;">276.0</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">10,914</td> <td style="text-align: center;">10,575</td> </tr> <tr> <td>手術件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">2,036</td> <td style="text-align: center;">2,100</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">766</td> <td style="text-align: center;">720</td> </tr> <tr> <td>診療報酬請求査定減 (%)</td> <td style="text-align: center;">0.25</td> <td style="text-align: center;">0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 再掲</p>	指 標	こども病院・感染症センター		平成21年度実績値	平成23年度目標値	病床利用率 (%)	77.8	78.9	新規入院患者 (人)	5,069	5,170	平均在院日数 (日) ※	9.6	9.9	1人1日当たり入院単価 (円) ※	84,713	92,617	1日当たり外来患者数 (人) ※	278.8	276.0	1人1日当たり外来単価 (円) ※	10,914	10,575	手術件数 (件) ※	2,036	2,100	救急搬送件数 (件) ※	766	720	診療報酬請求査定減 (%)	0.25	0.20
指 標		こども病院・感染症センター																																																															
	平成20年度実績値	平成24年度目標値																																																															
病床利用率 (%)	79.9	81.6																																																															
新規入院患者 (人)	5,113	5,190																																																															
平均在院日数 (日) ※	9.9	9.9																																																															
1人1日当たり入院単価 (円) ※	79,431	86,697																																																															
1日当たり外来患者数 (人) ※	289.5	292.0																																																															
1人1日当たり外来単価 (円) ※	10,515	10,455																																																															
手術件数 (件) ※	2,041	2,100																																																															
救急搬送件数 (件) ※	686	720																																																															
診療報酬請求査定減 (%)	0.23	0.20																																																															
指 標	こども病院・感染症センター																																																																
	平成21年度実績値	平成23年度目標値																																																															
病床利用率 (%)	77.8	78.9																																																															
新規入院患者 (人)	5,069	5,170																																																															
平均在院日数 (日) ※	9.6	9.9																																																															
1人1日当たり入院単価 (円) ※	84,713	92,617																																																															
1日当たり外来患者数 (人) ※	278.8	276.0																																																															
1人1日当たり外来単価 (円) ※	10,914	10,575																																																															
手術件数 (件) ※	2,036	2,100																																																															
救急搬送件数 (件) ※	766	720																																																															
診療報酬請求査定減 (%)	0.25	0.20																																																															

中期目標(内容)	診療体制の充実，病床利用率の向上や高度医療機器の稼働率向上を図り，増収を目指すこと。 また，診療報酬の請求漏れや査定減の防止，未収金発生防止の防止や確実な回収に努めること。
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																																		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																																
<p>(こども病院・感染症センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医業収益については，目標値とした57億9,600万円余を上回る61億9,600万円余の収益を確保し，22年度と比較しても，約4億4,400万円の増収を達成した。 ○ 病床利用率については，目標値を2.1%下回ったものの，病棟編成の見直し等に努め，22年度実績より2%上回った。 ○ 全国的な看護師不足が顕在化する中で看護師の確保に努め，小児入院医療管理料1の全病棟適用を維持した。 ○ 手術室の効率的な運用等による手術件数の増，施設基準の見直しによる急性期看護補助体制加算の取得，有料広告事業の導入等により増収を図った。 <p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> </tr> <tr> <th>平成22年度実績値</th> <th>平成23年度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率 (%)</td> <td style="text-align: center;">74.8</td> <td style="text-align: center;">76.8</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者 (人)</td> <td style="text-align: center;">4,951</td> <td style="text-align: center;">4,899</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数 (日) ※</td> <td style="text-align: center;">9.5</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり入院単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">95,347</td> <td style="text-align: center;">100,367</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数 (人) ※</td> <td style="text-align: center;">275.4</td> <td style="text-align: center;">276.7</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり外来単価 (円) ※</td> <td style="text-align: center;">11,620</td> <td style="text-align: center;">11,966</td> </tr> <tr> <td>手術件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">2,128</td> <td style="text-align: center;">2,212</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数 (件) ※</td> <td style="text-align: center;">763</td> <td style="text-align: center;">639</td> </tr> <tr> <td>診療報酬請求査定減 (%)</td> <td style="text-align: center;">0.40</td> <td style="text-align: center;">0.40</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 再掲</p>	指 標	こども病院・感染症センター		平成22年度実績値	平成23年度実績値	病床利用率 (%)	74.8	76.8	新規入院患者 (人)	4,951	4,899	平均在院日数 (日) ※	9.5	9.9	1人1日当たり入院単価 (円) ※	95,347	100,367	1日当たり外来患者数 (人) ※	275.4	276.7	1人1日当たり外来単価 (円) ※	11,620	11,966	手術件数 (件) ※	2,128	2,212	救急搬送件数 (件) ※	763	639	診療報酬請求査定減 (%)	0.40	0.40	3	4	3	4	<p>看護体制の充実や手術件数の増加等により，医業収益において，平成22年度を上回る増収を達成したことから，「評価4」とする。</p>
指 標		こども病院・感染症センター																																			
	平成22年度実績値	平成23年度実績値																																			
病床利用率 (%)	74.8	76.8																																			
新規入院患者 (人)	4,951	4,899																																			
平均在院日数 (日) ※	9.5	9.9																																			
1人1日当たり入院単価 (円) ※	95,347	100,367																																			
1日当たり外来患者数 (人) ※	275.4	276.7																																			
1人1日当たり外来単価 (円) ※	11,620	11,966																																			
手術件数 (件) ※	2,128	2,212																																			
救急搬送件数 (件) ※	763	639																																			
診療報酬請求査定減 (%)	0.40	0.40																																			

中期目標(項目)	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 2 収支改善 (1) 増収
----------	---

中期計画	年度計画
<p>診療体制の充実や病床利用率の向上，高度医療機器の稼働率向上に努め，収入増を図る。</p> <p>また，診療報酬請求に係るチェック体制を強化し，請求漏れや査定減を防止するとともに，コンビニ収納等の拡大による未収金発生防止や法的措置も含め，未収金対策の強化に取り組む。</p> <p>福岡市民病院においては，看護師を増員し，7：1看護体制を導入するとともに，SCUの設置など診療体制を充実し，高度救急医療体制の拡充を図る。</p>	<p>〈福岡市民病院〉</p> <p>ア 地域医療連携室を通じて地域医療支援機能を充実させ，開放型診療体制の拡大，紹介率の向上等により患者の増加を図り，また，共同利用による高度医療機器の稼働率向上等に努め，収入増を図る。</p> <p>イ 平成23年1月に更新した新型CTの活用によって高度救急医療の更なる充実を図るとともに，患者増，収入増にもつなげていく。</p> <p>ウ 栄養サポートチームによる栄養指導の充実やがんリハビリテーションの実施など，チーム医療体制を強化する。</p>

中期目標 (内容)	診療体制の充実，病床利用率の向上や高度医療機器の稼働率向上を図り，増収を目指すこと。 また，診療報酬の請求漏れや査定減の防止，未収金発生の防止や確実な回収に努めること。
--------------	---

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど
(福岡市民病院) ○ 医業収益については，目標値とした47億5,100万円余を上回る48億8,100万円余の収益を確保し，22年度と比較しても約3億5,500万円余の増収を達成した。 【主な増収要因】 ○ 地域医療支援病院の基準となる紹介率の増加，新規入院患者数，救急搬送件数，手術件数の増加 ○ 診療内容の高度化による1人1日当たりの入院単価の上昇 ○ 新型CTなどの高度医療機器の稼働率向上 ○ 循環器系疾患対応強化のため平成23年10月からCCU4床を本格稼働 (稼働率は93.6%と高い数値を維持) ○ チーム医療である栄養サポートチームの本格稼働 ○ その他，診療報酬請求漏れ対策として，入院費算定業務に携わる入院オペレーターを，外部委託から医事課の有期職員に替えて，請求漏れ防止に努めた。 また，時間外救急患者対応については，外部委託業者を医事担当者として配置した。 未収金対策については，少額訴訟等の法的措置を含め，着実な回収に努めた。	3	4	3	4	新規入院患者数，救急搬送件数，手術件数の増加及び入院診療単価の上昇などにより，医業収益において，平成22年度を上回る増収を達成したことから，「評価4」とする。

中期計画

年度計画

【目標値】

指 標	福岡市民病院	
	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値
病床利用率 (%)	92.0	95.0
新規入院患者 (人)	3,804	4,200
平均在院日数 (日) ※	15.6	14.0
1人1日当たり 入院単価(円) ※	46,320	56,466
1日当たり外 来患者数(人) ※	252.7	300.0
1人1日当たり 外来単価(円) ※	15,076	11,481
手術件数(件) ※	1,842	2,000
救急搬送件数 (件) ※	1,689	2,200
診療報酬請求 査定減率(%)	0.12	0.09

※ 再掲

【目標値】

指 標	福岡市民病院	
	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値
病床利用率 (%)	91.8	93.7
新規入院患者 (人)	3,945	4,100
平均在院日数 (日) ※	15.1	14.0
1人1日当たり 入院単価(円) ※	46,696	56,447
1日当たり外 来患者数(人) ※	263.6	250.0
1人1日当たり 外来単価(円) ※	12,469	13,600
手術件数(件) ※	1,869	2,300
救急搬送件数 (件) ※	1,931	2,100
診療報酬請求 査定減率(%)	0.14	0.10

※ 再掲

評価の判断理由（実施状況等）	自己評価		委員会の評価																																		
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																																
<p>【目標値に関する実績値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率 (%)</td> <td>89.8</td> <td>93.0</td> </tr> <tr> <td>新規入院患者 (人)</td> <td>4,080</td> <td>4,386</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数 (日) ※</td> <td>13.5</td> <td>12.6</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり 入院単価(円) ※</td> <td>54,727</td> <td>57,617</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外 来患者数(人) ※</td> <td>239.9</td> <td>236.5</td> </tr> <tr> <td>1人1日当たり 外来単価(円) ※</td> <td>14,824</td> <td>15,413</td> </tr> <tr> <td>手術件数(件) ※</td> <td>2,546</td> <td>2,619</td> </tr> <tr> <td>救急搬送件数 (件) ※</td> <td>2,227</td> <td>2,323</td> </tr> <tr> <td>診療報酬請求 査定減率(%)</td> <td>0.23</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 再掲</p>	指 標	福岡市民病院		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	病床利用率 (%)	89.8	93.0	新規入院患者 (人)	4,080	4,386	平均在院日数 (日) ※	13.5	12.6	1人1日当たり 入院単価(円) ※	54,727	57,617	1日当たり外 来患者数(人) ※	239.9	236.5	1人1日当たり 外来単価(円) ※	14,824	15,413	手術件数(件) ※	2,546	2,619	救急搬送件数 (件) ※	2,227	2,323	診療報酬請求 査定減率(%)	0.23	0.19					
指 標		福岡市民病院																																			
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																																			
病床利用率 (%)	89.8	93.0																																			
新規入院患者 (人)	4,080	4,386																																			
平均在院日数 (日) ※	13.5	12.6																																			
1人1日当たり 入院単価(円) ※	54,727	57,617																																			
1日当たり外 来患者数(人) ※	239.9	236.5																																			
1人1日当たり 外来単価(円) ※	14,824	15,413																																			
手術件数(件) ※	2,546	2,619																																			
救急搬送件数 (件) ※	2,227	2,323																																			
診療報酬請求 査定減率(%)	0.23	0.19																																			

中期目標(項目)	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 2 収支改善 (2) 費用削減
----------	---

中期計画	年度計画
<p>予算科目及び年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行い、効果的・効率的な事業運営に取り組む。</p> <p>また、診療材料等の調達に係る価格交渉の徹底や契約手法及び委託業務の見直し、ジェネリック医薬品の使用拡大等を行い、費用の削減を図る。</p> <p>さらに、計画的な維持修理による施設の長寿命化と投資の平準化、施設運営・保守管理の効率化、既存施設の有効活用などのアセットマネジメントを推進する。</p>	<p>予算科目及び年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行い、効果的・効率的な事業運営に取り組む。</p> <p>また、診療材料等の調達に係る価格交渉の徹底や契約手法及び委託業務の見直し、ジェネリック医薬品の使用拡大等を行い、費用の削減を図る。</p> <p>さらに、計画的な維持修理による施設の長寿命化と投資の平準化、施設運営・保守管理の効率化、既存施設の有効活用などのアセットマネジメントを推進する。</p>

中期目標(内容)	<p>予算科目及び年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効果的・効率的な事業運営に努めること。</p> <p>また、価格交渉の徹底や多様な契約手法の活用、委託業務の見直し等を行い、費用の削減を図ること。</p> <p>さらに、計画的な維持修理による施設の長寿命化と投資の平準化、施設運営・保守管理の効率化、既存施設の有効活用などのアセットマネジメントを推進すること。</p>
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<p>人事管理や給与支給事務など両病院に共通する業務については、本部事務局において集約して執行するなど、法人全体でより効率的な事業運営に努めるとともに、両病院において、以下のとおり徹底した費用削減に取り組んだ。</p> <p>ア こども病院・感染症センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 診療材料等の調達については、外部コンサルタントを活用しながら、製造業者や販売卸業者と徹底した価格交渉を行い、その結果、診療材料費対医業収益比率は、目標を達成するとともに、22年度よりもさらに費用を抑制できた。 ○ 施設総合管理業務や医療材料の物品管理業務の委託については、単年契約から複数年契約に条件を変更し、経費削減を図った。 ○ 施設の維持修理については、病院の移転を控えていることから、応急的な処置で対応できる箇所は、小規模な修繕で対応した。 <p>イ 福岡市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 診療材料等の調達については、診療材料費対医業収益比率の目標値には届かなかったものの、外部コンサルタントを活用した価格交渉を行い、診療材料価格の費用削減に努めた。 ○ ジェネリック医薬品の使用拡大については、新たに20品目について切り替えを行い、目標を達成した。 ○ 委託費用については、複数年契約の導入や委託業務内容の見直し等により、委託費対医業収益比率の目標値を大幅に上回った。 ○ 計画的な維持修理による施設の長寿命化や投資の標準化及び保守管理の効率化を図るため、アセットマネジメントの一環として、専門業者による今後20年間の中長期修繕計画の作成を行った。 	3	4	3	4	<p>職員の増員や高度医療の提供による診療材料費の増などによる費用増加の要素はあるものの、多様な契約手法の導入などによる徹底した費用削減が図られたことから、「評価4」とする。</p>

中期計画					年度計画				
【目標値】					【目標値】				
(単位：%)					(単位：%)				
指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院		指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院	
	平成20年 度実績値	平成24年 度目標値	平成20年 度実績値	平成24年 度目標値		平成21年 度実績値	平成23年 度目標値	平成21年 度実績値	平成23年 度目標値
材料費対 医業収益 比率	20.1	20.8	32.3	25.9	材料費対 医業収益 比率	22.0	19.9	30.1	25.9
うち薬 品費対 医業収 益比率	6.9	6.4	14.9	9.9	うち薬 品費対 医業収 益比率	7.2	6.1	9.7	9.9
うち診 療材料 費対医 業収益 比率	12.5	13.7	16.2	15.9	うち診 療材料 費対医 業収益 比率	13.8	13.1	19.2	15.8
委託費対 医業収益 比率	8.4	7.7	10.4	11.1	委託費対 医業収益 比率	8.7	8.0	11.9	11.1
ジェネリ ック医薬 品導入率	4.7	8.0	14.6	24.0	ジェネリ ック医薬 品導入率	5.6	7.0	14.7	21.0

評価の判断理由 (実施状況等)	自己評価		委員会の評価																																				
	ウエ イト	評 価	ウエ イト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																																		
<p>【目標値に関する実績値】</p> <p style="text-align: right;">(単位：%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・ 感染症センター</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年 度実績値</th> <th>平成23年 度実績値</th> <th>平成22年 度実績値</th> <th>平成23年 度実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料費対 医業収益 比率</td> <td>20.3</td> <td>18.6</td> <td>25.8</td> <td>25.4</td> </tr> <tr> <td>うち薬 品費対 医業収 益比率</td> <td>6.8</td> <td>6.6</td> <td>9.5</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>うち診 療材料 費対医 業収益 比率</td> <td>12.7</td> <td>11.5</td> <td>16.1</td> <td>16.3</td> </tr> <tr> <td>委託費対 医業収益 比率</td> <td>7.4</td> <td>6.1</td> <td>8.2</td> <td>7.4</td> </tr> <tr> <td>ジェネリ ック医薬 品導入率</td> <td>5.6</td> <td>6.8</td> <td>20.7</td> <td>22.8</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院		平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	材料費対 医業収益 比率	20.3	18.6	25.8	25.4	うち薬 品費対 医業収 益比率	6.8	6.6	9.5	9.0	うち診 療材料 費対医 業収益 比率	12.7	11.5	16.1	16.3	委託費対 医業収益 比率	7.4	6.1	8.2	7.4	ジェネリ ック医薬 品導入率	5.6	6.8	20.7	22.8					
指 標		こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院																																			
	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値	平成22年 度実績値	平成23年 度実績値																																			
材料費対 医業収益 比率	20.3	18.6	25.8	25.4																																			
うち薬 品費対 医業収 益比率	6.8	6.6	9.5	9.0																																			
うち診 療材料 費対医 業収益 比率	12.7	11.5	16.1	16.3																																			
委託費対 医業収益 比率	7.4	6.1	8.2	7.4																																			
ジェネリ ック医薬 品導入率	5.6	6.8	20.7	22.8																																			

中期目標(項目)	第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 3 人事・給与
----------	---

中期計画	年度計画
------	------

職員の意欲を引き出す人事制度を構築するとともに、職員の業績や能力、貢献度が公平に客観的に評価され、処遇面等に活かされる人事評価システムの導入を図る。

また、病院の業績や職員の職務・職責等に応じた給与制度を導入し、職員のモチベーションの維持・向上及び人件費の適正化を図る。

有期職員については、より効率的・効果的な勤務体制の検討を行う。

職員の業績や能力等を客観的な基準で評価し、その結果を給与に反映させることにより、職員のモチベーションの維持・向上等を図るため、平成23年度については、医師を対象とした人事評価制度を導入する。

また、他職種への導入については、引き続き検討を行う。

職員の働きやすい環境を確保するため、福利厚生充実や職場環境の整備に努める。

【目標値】

(単位：%)

指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院	
	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値
病院職員の給与費 対医業収益比率	56.2	60.0	53.9	55.9
		(退職給 付費用を 除く。) 57.2		(退職給 付費用を 除く。) 53.3

※ 平成20年度の給与費は、退職手当を含まない。

【目標値】

(単位：%)

指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院	
	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値
病院職員の給与費 対医業収益比率	55.0	62.0	55.9	56.9
		(退職給 付費用を 除く。) 59.3		(退職給 付費用を 除く。) 54.4

※ 平成21年度の給与費は、退職手当を含まない。

中期目標(内容)	<p>職員の意欲を引き出す人事制度を構築し、職員の業績や能力を的確に評価するための公正かつ客観的な人事評価システムの導入に努めること。</p> <p>また、病院の業績等に応じた給与制度を導入し、職員のモチベーションの維持・向上及び人件費の適正化を図ること。</p>
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																										
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																								
<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の業績や能力・貢献度等を「業績評価」「行動評価」及び「院長調整」の3つの視点で評価し、業績年俸額へ反映させる医師の人事評価制度を23年度より導入し、職員のモチベーションの維持・向上等を図った。 ○ 職場環境の整備については、市民病院において看護師の2交代制の試行に伴い、仮眠室を増設し、すべての病棟に完備した。 ○ 雇用期間が2月を超えるフルタイム勤務の有期職員については、正規職員と同様、福岡市職員共済組合の組合員とし、福利厚生の実施を図った。 	2	3	2	4	<p>医師の人事評価制度を導入するとともに、給与費対医業収益比率が年度計画の目標値を上回るなど、着実に成果を上げていることから、「評価4」とする。</p>																								
<p>【目標値に関する実績値】</p> <p style="text-align: right;">(単位：%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">指 標</th> <th colspan="2" style="width: 20%;">こども病院・感染症センター</th> <th colspan="2" style="width: 20%;">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">平成22年度 実績値</th> <th style="width: 10%;">平成23年度 実績値</th> <th style="width: 10%;">平成22年度 実績値</th> <th style="width: 10%;">平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">病院職員の給与費対医業収益比率</td> <td style="text-align: center;">59.2</td> <td style="text-align: center;">56.0</td> <td style="text-align: center;">55.8</td> <td style="text-align: center;">53.9</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(退職給付費用を除く。)</td> <td style="text-align: center;">(退職給付費用を除く。)</td> <td style="text-align: center;">(退職給付費用を除く。)</td> <td style="text-align: center;">(退職給付費用を除く。)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">56.0</td> <td style="text-align: center;">53.2</td> <td style="text-align: center;">53.1</td> <td style="text-align: center;">51.6</td> </tr> </tbody> </table>						指 標	こども病院・感染症センター		福岡市民病院		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	病院職員の給与費対医業収益比率	59.2	56.0	55.8	53.9		(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)		56.0	53.2	53.1	51.6
指 標	こども病院・感染症センター		福岡市民病院																										
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																									
病院職員の給与費対医業収益比率	59.2	56.0	55.8	53.9																									
	(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)	(退職給付費用を除く。)																									
	56.0	53.2	53.1	51.6																									

中期目標(項目)	第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置 経営基盤の確立
----------	--

中期計画	年度計画
<p>市からの指示に基づき提供する医療のうち、効率的な経営を行ってもなお不採算となる部門の経費については、運営費負担金として市からの経費負担があるが、それ以外の事業経費については、法人の事業経営に伴う収入をもって充てなければならない。したがって、この運営費負担金繰入後の経常黒字が達成できる経営基盤を確立するため、経営改善のために取り組むべき課題を明確にし、増収及び費用削減や中・長期的視点に立ったコスト管理に取り組むとともに、月次決算の実施など経営に関する情報を迅速に把握し、部門ごとの経営状況の分析や他病院との比較分析を行うなど、効率的な病院経営を行う。</p> <p>また、部門ごとに具体的な目標を設定し、その達成状況を適宜確認するなど経営管理を徹底する。</p>	<p>市からの運営費負担金繰入後の経常黒字が達成できる経営基盤を確立するため、経営改善のために取り組むべき課題を明確にし、増収及び費用削減に取り組むとともに、月次決算の実施など経営に関する情報を迅速に把握し、部門ごとの経営状況の分析や他病院との比較分析を行うなど、効率的な病院経営を行う。</p> <p>また、部門ごとに具体的な目標を設定し、その達成状況を適宜確認するなど経営管理を徹底する。</p>

中期目標(内容)	<p>市立病院の使命を果たすため、福岡市からの必要な経費負担後の経常黒字が達成できる経営基盤を確立すること。</p> <p>そのため、経営に関する情報を迅速に把握し、部門ごとの経営状況の分析や他病院との比較分析を行うなど、経営改善のために取り組むべき課題を明確にし、効率的な病院経営に努めること。</p> <p>また、部門ごとに具体的な目標を設定し、その達成状況を適宜確認するなど経営管理を徹底すること。</p>
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価			
	ウエ イト	評 価	ウエ イト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど	
<p>○ 毎月、法人の経営幹部(理事長、副理事長、本部事務局長、病院事務局長)で構成する「経営会議」を開催し、月次の経営管理諸表により、随時、経営状況を検証するとともに、四半期ごとに課題を分析のうえ、適切な改善策を講じるなどの経営管理を徹底し、効率的な病院経営を行った。</p> <p>○ 両病院において積極的な増収対策や費用削減に取り組んだ結果、22年度に引き続き、市からの運営費負担金繰入後の経常黒字を達成した。</p> <p>ア こども病院・感染症センター</p> <p>○ 年度目標の達成に向け院内での運営委員会や診療科長等情報連絡協議会において、情報の共有を図り、経営情報の迅速な把握に努めるとともに、年度計画を基に各部門ごとに具体的な目標を設定し、達成度を評価するなど経営管理を徹底した。</p> <p>イ 福岡市民病院</p> <p>○ 年度目標を達成するため、月次で経営状況をまとめ、経営五役会議で詳細な分析及び新たな施策の検討を行うとともに、23年度からは所属長会議にまで拡大し、経営状況の情報共有化を図った。</p> <p>○ 各科・各部の目標値達成状況についても、所属長会議でモニタリング資料を提示し、病院全体で経営基盤の確立に努めた。また、各診療科長等を対象とした院長ヒアリングを実施し、目標値の設定や達成状況の把握を行った。</p>	2	4	2	4	<p>法人本部における「経営会議」において、月ごとの経営状況を検証するとともに、各病院においても院内幹部による運営委員会等において経営管理を徹底することにより、経営に係る目標値を上回る成果をあげていることから、「評価4」とする。</p> <p>なお、地方独立行政法人制度の特長を最大限に活かし、理事長を中心に職員が一丸となって経営改善に取り組んでおり、その成果及び努力を高く評価したい。</p>	

中期計画					年度計画				
【目標値】 (単位：%)					【目標値】 (単位：%)				
指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院		指 標	こども病院・ 感染症センター		福岡市民病院	
	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値	平成20年度 実績値	平成24年度 目標値		平成21年度 実績値	平成23年度 目標値	平成21年度 実績値	平成23年度 目標値
総収支比率	100.8	101.7	100.3	107.4	総収支比率	100.0	100.8	100.4	107.2
経常収支比率	100.8	102.0	100.7	107.8	経常収支比率	100.3	101.0	100.7	107.6
医業収支比率	96.1	83.7	90.1	93.2	医業収支比率	96.3	82.9	90.1	92.2
※ こども病院・感染症センターの医業収支比率は、新病院開院を控え、建物の減価償却費が増加することにより下落している。					※ こども病院・感染症センターの医業収支比率は、新病院開院を控え、建物の減価償却費が増加することにより下落している。				

評価の判断理由 (実施状況等)	自己評価		委員会の評価																										
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど																								
<p>【目標値に関する実績値】</p> <p style="text-align: right;">(単位：%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指 標</th> <th colspan="2">こども病院・感染症センター</th> <th colspan="2">福岡市民病院</th> </tr> <tr> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> <th>平成22年度 実績値</th> <th>平成23年度 実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総収支比率</td> <td>106.0</td> <td>110.3</td> <td>112.2</td> <td>114.9</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>106.5</td> <td>110.9</td> <td>112.4</td> <td>115.4</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>85.6</td> <td>92.9</td> <td>96.6</td> <td>100.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ こども病院・感染症センターの医業収支比率は、新病院開院を控え、建物の減価償却費が増加することにより下落している。</p>	指 標	こども病院・感染症センター		福岡市民病院		平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	総収支比率	106.0	110.3	112.2	114.9	経常収支比率	106.5	110.9	112.4	115.4	医業収支比率	85.6	92.9	96.6	100.7					
指 標		こども病院・感染症センター		福岡市民病院																									
	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値	平成22年度 実績値	平成23年度 実績値																									
総収支比率	106.0	110.3	112.2	114.9																									
経常収支比率	106.5	110.9	112.4	115.4																									
医業収支比率	85.6	92.9	96.6	100.7																									

中期目標(項目)	<p>第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p> <p>1 新病院に向けた取組み</p>
----------	--

中期計画	年度計画
<p>こども病院・感染症センターについては、PFI手法により整備を行う新病院整備等事業を承継し、平成26年3月の開院を目指して確実に事業を推進する。</p> <p>また、新病院における診療部門の連携を図るための周産期センター化や循環器センター化に向けて検討を進めるとともに、新病院の機能拡充に伴う職員の増員に対応するため、開院に向けて医療従事者を計画的に採用するなど、必要な準備を行う。</p> <p>なお、新病院の整備にあたっては、平成20年9月の福岡市議会における「新病院の整備に関する決議」の趣旨に配慮する。</p>	<p>新病院整備等事業については、福岡市において「こども病院移転計画調査委員会」が設置され、検証が行われている。</p> <p>このため、PFI事業の入札手続きについては、調査委員会による検証が行われる期間は、事業者の選定作業を中断することとし、当面は、主に運営業務に係る業務分析、現場調整及び委託方法の検討など、検証の結果に左右されないものについて取組を進めるとともに、検証後は福岡市から示される方針に従って新病院整備に取り組んでいく。</p>

中期目標(内容)	<p>こども病院・感染症センターについては、PFI手法により整備を行う新病院整備等事業を承継し、平成26年3月の開院を目指して確実に事業を進めていくこと。</p> <p>また、新病院の機能拡充に伴う職員の増員に対応するため、開院に向けて医療従事者を計画的に採用するなど、必要な準備を行うこと。</p> <p>なお、今後の新病院の整備にあたっては、平成20年9月の福岡市議会における「新病院の整備に関する決議」の趣旨を踏まえること。</p>
----------	---

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価		
	ウエイト	評価	ウエイト	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
<ul style="list-style-type: none"> ○ 新病院整備等事業については、平成23年5月に「こども病院移転計画調査委員会」の検証を踏まえた市からの事業再開依頼を受けて、開院時期を平成26年11月にするなど、中断に伴うスケジュール調整を行った上で入札手続きを再開した。 ○ その後、6月から8月にかけて、有識者委員会において4回に渡る審査を経た上で、PFI事業の落札者を決定した。 ○ 10月には、落札者が設立した「㈱FCHパートナーズ」と事業契約を締結し、設計に着手した。 ○ 設計検討作業を進めるにあたっては、11月から、現病院内に新病院整備課の分室となる「新病院開設準備室」を設けるとともに、院内に4つのワーキンググループ(外来、手術集中管理、病棟、管理厚生)を設置し、部門ごとに新病院の間取り等の検討を行った上で、機構内部組織である「新病院準備委員会」やPFI事業者との協議の場である「施設整備協議会」において調整を図った。 ○ PFI事業以外の業務に関しては、5月の事業再開を受けて、部門別の運営基本計画、業務委託化、医療機器調達、医療情報システムなどの医療関連運営業務について、本格的な検討を開始した。 	2	3	2	3	<p>新病院整備等事業の再開後、速やかに事業契約の締結を行い、設計作業に精力的に取り組むなど着実に事業の進捗が図られていることから、「評価3」とする。</p> <p>なお、現在のこども病院・感染症センターの老朽化・狭隘化が顕著となる中で、新たに「地域周産期母子医療センター」として周産期に係る高度医療に取り組まれていることは、評価に値するが、将来に渡って優秀な医師等を確保する観点からも、一日でも早い新病院の開院に向け努力していただきたい。</p>

中期目標 (項目)	第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置 2 福岡市民病院の経営改善の推進
--------------	---

中期計画	年度計画
<p>福岡市民病院については、福岡市病院事業運営審議会から「市民病院は、東区、博多区、糟屋地区における中核的な病院として機能していること及び市の医療政策の総合的な推進の観点、さらに、経営改善の進捗も期待できることから、当面は現在の施設を活用して存続させることが適当である」と考える。この場合、経営の効率化や健全化に向けた取組みに、従来以上の努力を行っていくことが前提となる。なお、繰入金が増大するなど経営改善の達成状況が不十分な場合や、施設老朽化の時期においては、医療環境や財政状況など諸条件を踏まえて、市民病院のあり方について、再度検討する必要があると考えられる。」との答申がなされていることを踏まえ、この中期計画による経営改善の取組みを着実に進め、質の高い医療の提供及び患者サービスの向上に努めるとともに、経営の効率化を図る。</p>	<p>引き続き、この計画による経営改善の取組を着実に進め、質の高い医療の提供及び患者サービスの向上に努めるとともに、経営の効率化を図る。</p>

中期目標(内容)	<p>福岡市民病院については、審議会から「市民病院は、東区、博多区、糟屋地区における中核的な病院として機能していること及び市の医療政策の総合的な推進の観点、さらに、経営改善の進捗も期待できることから、当面は現在の施設を活用して存続させることが適当であると考え。この場合、経営の効率化や健全化に向けた取組みに、従来以上の努力を行っていくことが前提となる。なお、繰入金が増大するなど経営改善の達成状況が不十分な場合や、施設老朽化の時期においては、医療環境や財政状況など諸条件を踏まえて、市民病院のあり方について、再度検討する必要があると考えられる。」との答申がなされている。</p> <p>このことを踏まえ、福岡市民病院については、着実に経営改善を進め、従来以上に経営の効率化を図ること。</p>
----------	--

評価の判断理由(実施状況等)	自己評価		委員会の評価																						
	ウ エ イ ト	評 価	ウ エ イ ト	評 価	評価の判断理由・ 評価のコメントなど																				
<p>○ 平成23年4月に地域医療支援病院の承認を受け、名実共に地域医療機関の中核的役割を求められることになった。</p> <p>自治体病院としての役割も踏まえ、より一層地域医療機関との連携に努め、オープンカンファレンスの開催や実習生の受入れなど、地域の医療従事者全職種にわたって教育研修に積極的に取り組んだ。</p> <p>これらの取組みによる紹介患者や救急搬送患者の増加等により、医業収支比率は、目標の92.2%を大きく上回る100.7%となり、病院開設以来初の黒字化を達成した。</p> <p>○ 質の高い医療の提供の面では、博多区、東区、糟屋地区を中心に、二次救急施設として地域に不足している高度医療を提供するという当院に求められている役割を踏まえ、22年度の脳卒中センター開設に続き、23年度はCCUを開設し、より一層の高度救急医療体制の整備(救急搬送件数:22年度2,227件⇒23年度2,323件)に努めた。</p> <p>○ 診療部門では、外来における臓器別・疾病別の6つのセンター化をスタートさせ、患者から見たわかりやすい診療体制に移行した。</p> <p>○ 経費節減に関しては、外部コンサルタントとの協働や委託業務の見直し等により削減に努めた。</p> <p>○ 上記のとおり、質の高い医療の提供及び患者サービスの向上に努めるとともに、経営の効率化を図るなど、中期計画の達成に向け、経営改善の取組みを着実に推進している。</p> <p>【医業収支比較】 (単位:百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 15%;">平成22年度</th> <th style="width: 15%;">平成23年度</th> <th style="width: 15%;">比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医業収益 a</td> <td style="text-align: right;">4,526</td> <td style="text-align: right;">4,881</td> <td style="text-align: right;">355</td> </tr> <tr> <td>営業費用 b</td> <td style="text-align: right;">4,687</td> <td style="text-align: right;">4,849</td> <td style="text-align: right;">162</td> </tr> <tr> <td>差引(a-b)</td> <td style="text-align: right;">▲161</td> <td style="text-align: right;">32</td> <td style="text-align: right;">193</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率(a/b)</td> <td style="text-align: right;">96.6%</td> <td style="text-align: right;">100.7%</td> <td style="text-align: center;">4.1ポイント改善</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成22年度	平成23年度	比較	医業収益 a	4,526	4,881	355	営業費用 b	4,687	4,849	162	差引(a-b)	▲161	32	193	医業収支比率(a/b)	96.6%	100.7%	4.1ポイント改善	2	4	2	4	<p>質の高い医療の提供による増収を図るとともに、徹底した費用削減に努めた結果、開院後初となる医業収支の黒字化を達成するなど、経営改善の取組みが着実に進んでいることから、「評価4」とする。</p>
区分	平成22年度	平成23年度	比較																						
医業収益 a	4,526	4,881	355																						
営業費用 b	4,687	4,849	162																						
差引(a-b)	▲161	32	193																						
医業収支比率(a/b)	96.6%	100.7%	4.1ポイント改善																						

第5 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画
 ※財務諸表及び決算報告書を参照

第6 短期借入金の限度額

中期計画	年度計画	実績
1 限度額 2,000百万円 2 想定される短期借入金の発生事由 ア 業績手当（賞与）の支給等による一時的な資金不足への対応 イ 予定外の退職者の発生に伴う退職手当の支給等、偶発的な出費への対応	1 限度額 2,000百万円 2 想定される短期借入金の発生事由 ア 業績手当（賞与）の支給等による一時的な資金不足への対応 イ 予定外の退職者の発生に伴う退職手当の支給等、偶発的な出費への対応	平成23年度は年度計画で想定された短期借入金を要する資金不足の状況は発生せず、事業資金は自己資金で賄った。

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画	年度計画	実績
なし	なし	該当なし

第8 剰余金の使途

中期計画	年度計画	実績
決算において剰余を生じた場合は、病院施設の整備、医療機器の購入、教育・研修体制の充実等に充てる。	決算において剰余を生じた場合は、病院施設の整備、医療機器の購入、教育・研修体制の充実等に充てる。	平成23年度は、決算において剰余を生じたので、平成24年度以降における病院施設の整備、医療機器の購入、教育・研修体制の充実等に充てる予定である。

第9 地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項

中期計画	年度計画	実績																		
<p>1 施設及び設備に関する計画 (平成22年度から平成24年度まで) (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="135 421 544 551"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設, 医療機器等整備</td> <td>2,000</td> <td>福岡市長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 人事に関する計画</p> <p>職員の業績や能力等が処遇面に活かされる人事評価システムの導入を行い、職員のモチベーションの維持・向上を図る。</p> <p>また、病院経営に精通した事務部門を構築するため、計画的にプロパー職員を採用するとともに、経理事務等を集中して行う事務センター（仮称）等を設置し、効率的な事務処理体制を整える。</p> <p>さらに、有期職員の活用やアウトソーシングの検討を積極的に行い、正規職員の適正な配置、効率的な組織運営体制の構築を図る。</p> <p>また、新病院開院に向けた職員の計画的な採用及び育成に取り組む。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設, 医療機器等整備	2,000	福岡市長期借入金等	<p>1 施設及び設備に関する計画 (平成23年度) (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="585 421 994 551"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設, 医療機器等整備</td> <td>408</td> <td>福岡市長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 人事に関する計画</p> <p>職員の業績や能力等が処遇面に活かされる人事評価システムの構築に取り組み、職員のモチベーションの維持・向上を図る。</p> <p>また、計画的なプロパー職員採用及び有期職員の活用等により、効率的な組織運営体制の構築を図る。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設, 医療機器等整備	408	福岡市長期借入金等	<p>1 施設及び設備に関する計画 (平成23年度) (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1035 421 1453 551"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>決定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設, 医療機器等整備</td> <td>324</td> <td>福岡市長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 人事に関する計画</p> <p>職員のモチベーションの維持・向上及び効率的な組織運営体制の構築等を図るため、以下の取り組みを行った。</p> <p>【人事評価制度の構築】 職員の業績や能力・貢献度等を「業績評価」「行動評価」及び「院長調整」の3つの視点で評価し、業績年俸額へ反映させる医師の人事評価制度を23年度から実施し、職員のモチベーションの維持・向上等を図った。</p> <p>【計画的なプロパー化と有期職員の活用】 病院経営に精通した事務部門を構築するため、民間病院等において事務経験がある者及び診療情報管理士として業務経験がある者等を即戦力として採用（こども病院3人、市民病院5人、本部事務局3人）するなど、計画的なプロパー化に取り組んだ。</p> <p>また、有期職員をこども病院に92名（医師29名、看護師25名、薬剤師2名、診療放射線技師1名、臨床検査技師4名、視能訓練士1名、事務9名ほか）、市民病院に121名（医師13名、看護師34名、薬剤師1名、診療放射線技師1名、臨床検査技師4名、理学療法士3名、事務36名ほか）配置し、効率的な組織運営を行った。</p>	施設及び設備の内容	決定額	財源	病院施設, 医療機器等整備	324	福岡市長期借入金等
施設及び設備の内容	予定額	財源																		
病院施設, 医療機器等整備	2,000	福岡市長期借入金等																		
施設及び設備の内容	予定額	財源																		
病院施設, 医療機器等整備	408	福岡市長期借入金等																		
施設及び設備の内容	決定額	財源																		
病院施設, 医療機器等整備	324	福岡市長期借入金等																		